保健福祉総合計画策定のためのアンケート調査 集計結果

1. 調査概要

- A) 発送日:令和5年2月7日
- B) 回収期限(依頼状記載日)令和5年3月10日
- C) 料金後納期限:令和5年3月31日
- D) 発送数:6,158票
- E) 回収数 (4月20日時点): 2,259票
- F) 回収率 (4月20日時点): 36.7%

保健福祉総合計画策定のためのアンケート調査 調査票 はじめに、あなた自身のことについてうかがいます 問1 あなたの年齢について、あてはまるもの1つに○をつけてください。 1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳代 9. 90歳以上 問2 あなたの性別について、あてはまる方に○をつけてください。 1. 男性 2. 女性 間3 あなたの職業について、あてはまるもの1つに○をつけてください。 2. 自営業 1. 学生 3. 会社員・公務員・団体職員など 4. 派遣・契約・嘱託社員、パート・アルバイトなど 5. 専業主婦 (主夫) 6. 無職 (年金生活を含む) 7. その他(間4 あなたが現在同居している家族構成について、あてはまるもの1つに○をつけてください。 1. 単身世帯 (1人) 2. 夫婦だけ (1世代世帯) 3. 親と子 (2世代世帯) 4. 祖父母と親と子 (3世代世帯) 5. その他 (問5 あなたの身長・体重を記入してください。 身長<u>cm</u> 体重 kg 間6 あなたは、1回30分以上の運動を週に何回していますか?あてはまるもの1つに○をつけてくだ さい。 1. 週に6~7日行っている 2. 週に 4~5 日行っている 3. 週に2~3 日行っている 週に1日程度行っている 5. ほとんど、まったく行っていない

問7 あなたは、普段から歩くことを心がけていますか?あてはまる方に○をつけてください。 1. はい
2. いいえ

問8 あなたは、どれくらいの頻度で健(検)診を受診していますか?8-1~8-6の健(検)診ごとに、 あてはまる番号1つに○をつけてください。

	年1回	2~3年に 1回	4~5年 に1回	ほとんど受けていない、 または受けたことがない
8-1 健康診断率	1.	2.	3.	4.
8-2 胃がん検診 (40歳以上の力のみ(略)	1.	2.	3.	4.
8-3 肺がん検診 (40歳以上のかのみ(略)	1.	2.	3.	4.
8-4 大腸がん検診 (40 歳以上のかのみの語)	1.	2.	3.	4.
8-5子宮がん検診 20歳以上30歳の74年時	1.	2.	3.	4.
8-6乳がん検診 (40歳以上 40歳のみ(第2)	1.	2.	3.	4.

※身体測定、血液検査、尿検査、血圧等を主とした健診

間9 あなたは、タバコを吸っていますか?あてはまる方に○をつけてください。

1. 吸っている 2. 吸っていない

問9-2 (問9で「1-吸っている」に○をつけた方にうかがいます)あなたは禁煙に関心がありますか? あてはまる方に○をつけてください。

> 1. ある 2. ない

問 10 あなたは、アルコール類をどのくらいの頻度で飲みますか?あてはまるもの1つに○をつけてく ださい。

1. 毎日飲む

2. 週に4~6日飲む

3. 週に1~3日飲む

4. 月に1~3日飲む 5. 飲まない

問 10-2 (問 10 で 1.2.3.4 いずれかに○をつけた方にうかがいます) あなたは、1 目どれくらいの量を 飲みますか? 日本酒に換算し※、あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 1合未満

2. 1~2合未満

3. 2~3合未満

4. 3~4合未満

5. 4~5号未満

6. 5 合以上

※日本酒 1 合(180ml)は、ビール中瓶 1 本(500ml)、焼酎(25 度)0.6 合(110ml)、ワイン 180ml、ウイス キーダブル1杯(60ml)に相当します。

問11 あなたは、いつ歯磨きをしますか?あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 朝食前 2. 朝食後

3. 昼食後

夕食後(寝る前を含む)

5. 1回も磨かないことが多い

	1. 3か月に1回	2. 6か月に1回	3. 1年に1回	
- A	4. ほとんど受けていないま	たは受けたことがない 5). その他 (- 1
99.45 E	Lan book a stra	A	x (1 = 2 x 2 t 2 t 2 t 2 t 2 t 2 t 2 t 2 t 2 t	
間13 及	かなたは、毎日3食食べますが	い?あてはまるもの1つに〇	をつけてくたさい。	
	1. ほとんど毎日食べる 9. 朝食を抜くことが多い	3 昆食を坊くことが多し	4. 夕食を抜くことが多い	
_	2. HIREIX (C C 11-34	O. BEREIX (CCM-94	王 クスと以くことが少い	
BB 14 &	かたは、子香、子苺、同苺	たっつススラブ会ジステレル	1 1 DE ORDE LA Z D & 3	m) -
	かなだは、土食・土米・耐米 _を らりますか?あてはまるもの!		、1日に2回以上ある日が、	m/-
F		2. 週に4~5日食べる	3 週に 2 ~ 3 日食バス	
	4. 週に1日程度	5. ほとんどない	0. MEZ - OHK -D	
*	主食(ごはん、パン、麺など)、主菜(肉、魚、卵など)	副菜(野菜、海藻、きのこ類	t . 1
	っなたは、朝食または夕食を って○をつけてください。 1. ほとんど毎日食べる		に何日ありますか?あてはまる 3 . 週に2~3日食べる	
	っに〇をつけてください。		05-1034/20	
1	つに○をつけてください。1. ほとんど毎日食べる4. 週に1日程度	 週に4~5日食べる ほとんどない 	3. 週に2~3日食べる	5 € 0
問 16 友	つに○をつけてください。1. ほとんど毎日食べる4. 週に1日程度	 週に4~5日食べる ほとんどない 	05-1034/20	5 ಕೆ 0
問 16 友	つに○をつけてください。1. ほとんど毎日食べる4. 週に1日程度かなたは、おやつ・果物・ジューンのけてください。	 週に4~5日食べる ほとんどない 	 週に2~3日食べる 食べますか?あてはまるもの 	5 ಕೆ 0
間16 友	つに○をつけてください。1. ほとんど毎日食べる4. 週に1日程度かなたは、おやつ・果物・ジューンのけてください。	 週に4~5日食べる ほとんどない 一ス類をどのくらいの頻度で 	 週に2~3日食べる 食べますか?あてはまるもの 	540
間16 友	つに○をつけてください。 1. ほとんど毎日食べる 4. 週に1日程度 っなたは、おやつ・果物・ジュー とつけてください。 1. ほとんど毎日食べる	 週に4~5日食べる ほとんどない 一ス類をどのくらいの頻度で 週に4~5日食べる 	 週に2~3日食べる 食べますか?あてはまるもの 	540
引 16 ある	 つに○をつけてください。 ほとんど毎日食べる 週に1日程度 なたは、おやつ・果物・ジューンけてください。 ほとんど毎日食べる 週に1日程度 	 週に4~5日食べる ほとんどない 一ス類をどのくらいの頻度で 週に4~5日食べる ほとんどない 	 週に2~3日食べる 食べますか?あてはまるもの 	10
間16 ある	 つに○をつけてください。 ほとんど毎日食べる 週に1日程度 なたは、おやつ・果物・ジューンけてください。 ほとんど毎日食べる 週に1日程度 	 週に4~5日食べる ほとんどない 一ス類をどのくらいの頻度で 週に4~5日食べる ほとんどない 	 週に2~3日食べる 食べますか?あてはまるもの 週に2~3日食べる 	10
間16 ある	 つに○をつけてください。 1. ほとんど毎日食べる 4. 週に1日程度 かなたは、おやつ・果物・ジュージンけてください。 1. ほとんど毎日食べる 4. 週に1日程度 あなたが食べている野菜の量 	 週に4~5日食べる ほとんどない 一ス類をどのくらいの頻度で 週に4~5日食べる ほとんどない 	 週に2~3日食べる 食べますか?あてはまるもの 週に2~3日食べる 	10
間16 友名	 つに○をつけてください。 ほとんど毎日食べる 週に1日程度 かなたは、おやつ・果物・ジューシーでください。 ほとんど毎日食べる 週に1日程度 あなたが食べている野菜の量さい。 十分食べている 	 週に4~5日食べる ほとんどない 一ス類をどのくらいの頻度で 週に4~5日食べる ほとんどない はとりていると思いますか? 適量である 	 週に2~3日食べる 食べますか?あてはまるもの 週に2~3日食べる あてはまるもの1つに○をついます。	10
間16 ある	つに○をつけてください。 1. ほとんど毎日食べる 4. 週に1日程度 かなたは、おやつ・果物・ジューンけてください。 1. ほとんど毎日食べる 4. 週に1日程度 かなたが食べている野菜の量にい。 1. 十分食べている 1. 十分食べている 1. 十分食べている	 週に4~5日食べる ほとんどない 一ス類をどのくらいの頻度で 週に4~5日食べる ほとんどない は足りていると思いますか? 適量である 量は350グラム(生の状態) 	 3. 週に2~3日食べる 食べますか?あてはまるもの 3. 週に2~3日食べる あてはまるもの1つに○をついる 不足している ぎで両手に乗るくらい)です。 	100 str
間16 友	1. ほとんど毎日食べる 4. 週に1日程度 なたは、おやつ・果物・ジューンのけてください。 1. ほとんど毎日食べる 4. 週に1日程度 あなたが食べている野菜の量に い。 1. 十分食べている 1日当たりの野菜の目標摂取 なたは、脂っぽい食事を好ん	選に4~5日食べる まとんどない - ス類をどのくらいの頻度で 選に4~5日食べる まとんどない は足りていると思いますか? 適量である は量は350グラム(生の状態 しで食べる方ですか?あては *** *** ** ** ** ** ** ** **	 週に2~3日食べる 食べますか?あてはまるもの 週に2~3日食べる あてはまるもの1つに○をつ 不足している 	100 str

	1. 濃い	2. 普通	3. 薄い
問 20	あなたが健康保持のために今後できる 健康づくりに関して日頃思っているこ		
問21	あなたは、普段睡眠が十分とれている	と思いますか?あては	はまるもの1つに○をつけてください
	 1. 十分とれている 2 4. まったくとれていない 5 	. まあとれている . わからない	3. あまりとれていない
	まるものすべてに○をつけてくださ 1. 話をきいてもらう 2. 趣味	い。 3. 睡眠 4. 飲	酒 5. 買い物
	6. 運動 7. やけ食い 11. その他 (ャンブル 10. 何もしていない)
問 22-	11. その他(8. 運転 9.ギー に○をつけた方にうか 	rンブル 10 . 何もしていない) がいます) あなたが、悩みやスト!
問 22-	11. その他(2 (間 22 で「1.話を聞いてもらう」	 8. 運転 9.ギー に○をつけた方にうか 	rンブル 10 . 何もしていない) がいます) あなたが、悩みやスト!
問 22-2	 11. その他(2 (間 22 で「1.話を聞いてもらう」を感じたときの相談先はどこですか 1. 家族 4. 医療機関 	8. 運転 9.ギャ に〇をつけた方にうか ? あてはまるものすべ 2. 友人 5. 役場・多世代を	n 10. 何もしていない)) かがいます) あなたが、悩みやストロ くてに○をつけてください。 3. 同僚・上司 型括支援センター
問 22-2	11. その他 (2 (間 22 で「1.話を聞いてもらう」を感じたときの相談先はどこですか 1. 家族 4. 医療機関 6. 社会福祉協議会	 8. 運転 9.ギー に○をつけた方にうか? あてはまるものすっ 友人 役場・多世代き 専門機関の相談 	rンブル 10. 何もしていない) かがいます) あなたが、悩みやストリ くてに○をつけてください。 3. 同僚・上司 型括支援センター 炎窓口
問 22-:	11. その他 (2 (間 22 で「1.話を聞いてもらう」を感じたときの相談先はどこですかます。 1. 家族 4. 医療機関 6. 社会福祉協議会 8. いのちの電話などの電話相談	8. 運転 9.ギャ に○をつけた方にうか ? あてはまるものすっ 2. 友人 5. 役場・多世代を 7. 専門機関の相談 9. SNS など匿名	rンブル 10. 何もしていない) かがいます) あなたが、悩みやストリ くてに○をつけてください。 3. 同僚・上司 型括支援センター 炎窓口
問 22-:	11. その他 (2 (間 22 で「1.話を聞いてもらう」を感じたときの相談先はどこですか 1. 家族 4. 医療機関 6. 社会福祉協議会	 8. 運転 9.ギー に○をつけた方にうか? あてはまるものすっ 友人 役場・多世代き 専門機関の相談 	rンブル 10. 何もしていない) かがいます) あなたが、悩みやストリ くてに○をつけてください。 3. 同僚・上司 型括支援センター 炎窓口
	11. その他 (2 (間 22 で「1.話を聞いてもらう」を感じたときの相談先はどこですかます。 1. 家族 4. 医療機関 6. 社会福祉協議会 8. いのちの電話などの電話相談	8. 運転 9.ギャンス 9.ギャンス 9.ギャンス 9.ギャンス 9.ボース 9.ボース 9.ボース 9.ボース 9. 大人 5. 役場・多世代を 7. 専門機関の相能 9. SNS など匿名 11. その他 (アンブル 10. 何もしていない) かがいます)あなたが、悩みやストロ べてに○をつけてください。 3. 同僚・上司 型括支援センター 炎窓口 性の高いもの)
	 その他 ((間 22 で「1.話を聞いてもらう」を感じたときの相談先はどこですか 家族 医療機関 社会福祉協議会 いのちの電話などの電話相談 相談相手はいない あなたや同居している方に、高齢者や	8. 運転 9.ギャ に○をつけた方にうか っ? あてはまるものすっ 2. 友人 5. 役場・多世代き 7. 専門機関の相談 9. SNS など匿名・ 11. その他(で障害などで介護・介 で現在は受けていない	アンブル 10. 何もしていない) がいます) あなたが、悩みやストリ べてに○をつけてください。 3. 同僚・上司 型括支援センター 検窓口 性の高いもの) 助が必要な方がおられますか?あて

間23で2あるいは3.に○をつけた方は、次の設問以降もお答えください。

問24 <u>介護・介助が必要な方の</u>年齢について、あてはまるものに○をつけてください。(※複数人おられる場合は複数に○をつけてください)

1. 10歳未満 2. 10歳代 3. 20歳代 4. 30歳代 5. 40歳代

6. 50歳代 7. 60歳代 8. 70歳代 9. 80歳代 10. 90歳以上

間 25 <u>介護・介助が必要な方は</u>、以下の手帳や介護認定をお持ちですか?あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 持っていない

2. 身体障害者手帳 3. 精神障害者保健福祉手帳 4. 療育手帳 5. 介護認定

問26 <u>介護・介助が必要な方を</u>、特に中心となって介助してくれる方は誰ですか?介護・介助が必要な方から見た続柄であてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 配偶者 (夫または妻) 2. 父母・祖父母 3. 子ども・孫 4. 兄弟姉妹

その他の親族 6. ホームヘルパーなどの職員 7. その他 ()

問 27 <u>介護・介助が必要な方が、</u>外出するときに困ることはありますか?あてはまるものすべてに○を つけてください。

- 1. 道や建物、交通機関がパリアフリー化されていない
- 2. 障害者用のトイレが少ない・使いにくい
- 3. 障害者用の駐車場がない・少ない
- 4. 電車・バスの乗り降りが困難
- 5. 交通費の負担が大きい
- 6. 緊急時など意思の疎通がむずかしい
- 7. 周りの人からの理解が得られず、偏見や差別がある
- 8. 出かけたいときに介助してくれる人がいない
- 9. その他(

10. 特にない

)

- 問 28 <u>介護・介助が必要な方が、</u>これから先も住み慣れた地域で暮らしつづけるためには、どのような 支援があればよいと思いますか?あてはまるものすべてに○をつけてください。
 - 1. 在宅で医療ケアなどが適切に得られること
 - 2. 経済的な負担の軽減
 - 3. 必要な在宅サービスが適切に利用できること
 - 4. 相談支援体制の充実
 - 5. 気軽に利用できる生活支援サービスの充実(住民ボランティアなど)
 - 6. 高齢者・障害者に適した住居の確保
 - 7. 近隣住民等の理解
 - 8. 生活訓練等の充実
 - 9. その他(
 - 10. 特にない
- 問 29 多世代包括支援センターでは、災害時に特に支援が必要な人を「避難行動要支援者」として名簿を作成し、地域と連携した体制づくりに取り組んでいます。災害が発生したとき、介護・介助が 必要な方は、どのような手助け、支援をしてほしいと思いますか?あてはまるものすべてに○を つけてください。

)

- 1. 家族との連絡
- 2. 災害の状況や避難などの情報の入手
- 3. 避難誘導
- 4. 避難所における障害者の利用に配慮した環境の確保
- 5. 避難所における医療・介護の確保
- 6. 精神的な支え
- 7. その他(
- 8. 特にない

間30からは、全員の方がお答えください

- 間 30 あなたは、日常生活や職場で困ったり不安を感じ、誰かに相談したいことがありますか?あては まるものすべてに○をつけてください。
 - 1. 病気や健康、障害のこと
 - 2. 収入・生活費、債務などの金銭的なこと
 - 3. 家族関係、人間関係がうまくいかない
 - 4. 仕事探し、就職について
 - 5. 外出するのに支障がある
 - 6. 住まいについて
 - 7. 子育てに関すること
 - 8. 介護に関すること
 - 9. ひきこもり、不登校
 - 10. お金の管理に不安がある
 - 11. 仕事上の不安やトラブル
 - 12. DV、虐待
 - 13. 地域との関係について
 - 14 その他 (
 - 15. 特にない
- 問 31 あなたが日常生活や職場で困った時の相談先はどこですか?あてはまるものすべてに○をつけて ください。
 - 1. 家族・親族
- 2. 友人·知人
- 3. 近所の人

- 4. 民生委員・児童委員 5. 医療機関やその関係者
- 6. 福祉サービスの職員 7. 役場・多世代包括支援センター
- 8. 社会福祉協議会
- 9. 専門機関の相談窓口 10. 職場や学校関係者

)

- 11. その他(
- 12. 相談したいができない
- 間31-2 (間31で「12. 相談したいができない」と回答した方にうかがいます)あなたが、相談したく てもできない理由は何ですか?あてはまるものすべてに○をつけてください。
 - 1. どこ (だれ) に相談したらよいかわからない
 - 2. 身近なところに相談できるところがない
 - 3. 夜間や休日などに相談するところがない
 - 4. プライバシー保護に不安がある
 - 5. 相談しても満足がいく回答がもらえない
 - 6. その他(

1.	住民同士の交流機会が少ない	2.	地区の役員のな	り手不足	
3.	治安や防犯対策	4.	災害時の協力体	制への不労	ē
5.	バスの路線の縮小や便数減少など	6.	道路や公共的施	役のバリフ	フリー化
7.	最寄り商店の品揃えや商店までの交通手段	8.	独居世帯やひと	り親世帯の	地域での孤
9.	障害者の自立や交流	10.	子どもを育てる	地域の環境	ŧ
11.	その他()
罰33 あ	なたは、あなたの間りの学校や仕事場、住んで	₹いろ !	地域において 暗音	事があるす	に対する差
- TO	見があると思いますか?あてはまるもの1つ			J. 47 47.	,,e,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
	 ある ある程度あると思う 	3. #	っまりあるとは思わ	っない	4 ない
	(間 33 で「1. ある」「2. ある程度あると思 別や偏見があると思いますか。	9] IC	○を付けた方にう	かがいま	f.) EO.
趙 34 あ	別や偏見があると思いますか。 なたは、佐々町が今後、障害がある方のため				
第 34 あ	別や偏見があると <mark>思いますか。</mark>				
差 問 34 あ あ 1.	別や偏見があると思いますか。 なたは、佐々町が今後、障害がある方のため てはまるものすべてに○をつけてください。 相談体制や情報提供の充実				
差 割 34 あ あ 1. 2.	別や偏見があると思いますか。 なたは、佐々町が今後、障害がある方のため てはまるものすべてに○をつけてください。 相談体制や情報提供の充実 就労の援助や雇用の促進	に特に	こ力を入れるべきだ		
差 割 34 あ あ 1. 2. 3.	別や偏見があると思いますか。 なたは、佐々町が今後、障害がある方のため てはまるものすべてに○をつけてください。 相談体制や情報提供の充実 就労の援助や雇用の促進 障害がある方に配慮したまちづくりの推進	に特に	こ力を入れるべきだ		
ガラ 34 あある。 1. 2. 3. 4.	別や偏見があると思いますか。 なたは、佐々町が今後、障害がある方のためてはまるものすべてに○をつけてください。 相談体制や情報提供の充実 就労の援助や雇用の促進 障害がある方に配慮したまちづくりの推進 障害者(児)の介助をする家族の会	に特に	こ力を入れるべきだ		
着 34 あ あ あ あ ま 4 も 5 も 5 も 5 も 5 も 5 も 5 も 5 も 5 も 5 も	別や偏見があると思いますか。 なたは、佐々町が今後、障害がある方のため てはまるものすべてに○をつけてください。 相談体制や情報提供の充実 就労の援助や雇用の促進 障害がある方に配慮したまちづくりの推進 障害者(児)の介助をする家族の会 障害のある方との交流や差別解消の推進	に特に	こ力を入れるべきだ		
差 割 34 あ あ 1. 2. 3. 4. 5. 6.	別や偏見があると思いますか。 なたは、佐々町が今後、障害がある方のため てはまるものすべてに○をつけてください。 相談体制や情報提供の充実 就労の援助や雇用の促進 障害がある方に配慮したまちづくりの推進 障害者(児)の介助をする家族の会 障害のある方との交流や差別解消の推進 早期療育体制の充実	に特に	こ力を入れるべきだ		
差 割 34 あ あ 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7.	別や偏見があると思いますか。 なたは、佐々町が今後、障害がある方のため てはまるものすべてに○をつけてください。 相談体制や情報提供の充実 就労の援助や雇用の促進 障害がある方に配慮したまちづくりの推進 障害者(児)の介助をする家族の会 障害のある方との交流や差別解消の推進 早期療育体制の充実 障害児保育・障害児教育の充実	に特は	こ力を入れるべき? . 道路など)		
着 34 ああ 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.	別や偏見があると思いますか。 なたは、佐々町が今後、障害がある方のため てはまるものすべてに○をつけてください。 相談体制や情報提供の充実 就労の援助や雇用の促進 障害がある方に配慮したまちづくりの推進 障害者(児)の介助をする家族の会 障害のある方との交流や差別解消の推進 早期療育体制の充実 障害児保育・障害児教育の充実 学習・文化・スポーツ・レクリエーション記	に特に	こ力を入れるべき? . 道路など)		
差 割 34 あ あ 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9.	別や偏見があると思いますか。 なたは、佐々町が今後、障害がある方のためてはまるものすべてに○をつけてください。 相談体制や情報提供の充実就労の援助や雇用の促進障害がある方に配慮したまちづくりの推進障害者(児)の介助をする家族の会障害のある方との交流や差別解消の推進早期療育体制の充実障害児保育・障害児教育の充実学習・文化・スポーツ・レクリエーション湿地域住民が障害のある方を支えていく体制で	に特に	こ力を入れるべき? . 道路など)		
期 34 ああ 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9.	別や偏見があると思いますか。 なたは、佐々町が今後、障害がある方のため てはまるものすべてに○をつけてください。 相談体制や情報提供の充実 就労の援助や雇用の促進 障害がある方に配慮したまちづくりの推進 障害者(児)の介助をする家族の会 障害のある方との交流や差別解消の推進 早期療育体制の充実 障害児保育・障害児教育の充実 学習・文化・スポーツ・レクリエーション記	に特に	こ力を入れるべき? . 道路など)		

間35 あなたは成年後見制度があることを知っていますか?あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1. すでに成年後見制度を利用している
- 2. 成年後見制度の内容は知っているが、利用したことはない
- 3. 成年後見制度という言葉は知っているが、内容は知らない
- 4. 知らない(はじめて知った)
- 問36 「地域福祉」の取り組みとは、誰もが安心して暮らせる地域社会を目指し、行政や関係機関と地域住民の協働のもと、地域の課題を解決しようとする取り組みのことです。あなたが佐々町の地域福祉で必要だと思われる取り組みはどういった内容でしょうか?あてはまるものすべてに○をつけてください。
 - 1. 地域での支え合いの仕組みづくり・きっかけづくり
 - 2. 交流できる場所を増やす
 - 3. 情報提供の充実
 - 4. 教育を通じた意識酶成・福祉に関する学びの場の創設
 - 5. 社会福祉協議会の活動の充実
 - 6. 民生委員・児童委員の活動の充実
 - 7. 子どもの居場所づくりなど育児・子育て支援体制の充実
 - 8. 災害時の協力体制の充実
 - 9. 防犯・交通安全対策の充実
 - 10. その他(

- 問37 佐々町では、令和2~6年度を計画期間とする「地域福祉計画」策定にあたり、一部今回と同様の アンケートでうかがった皆さんのご意見を踏まえ、下記のような施策に重点的に取り組んで参り ました。これらについて、あなたは知っていましたか?知っている施策すべてに○をつけてくだ さい。
 - 保健師等が妊娠期から子育て期にわたるまで切れ目ない支援を行うため「子育て世代支援センター(ぼっかぼか)」を開設したこと
 - 住み慣れた地域で療育を受けられる体制づくりを目指すため、佐々町立診療所に小児発 達専門外来を開設したこと。
 - 高齢者宅での掃除や買い物の付添など、低料金で利用できる生活支援ボランティアの活動を、ポイント付与制度を通じて奨励及び支援したこと
 - 4. 既存のタクシー料金助成内容の見直しや有償ボランティアによるマイカーを利用した 送迎の開始など、官民連携による移動支援を拡充したこと
 - 5. 窓口をたらい回しにならないよう、地域包括支援センターと健康相談センターを統合 し、子育てや介護、生活困窮やひきこもりなど福祉に関する様々な悩みの相談窓口を 「多世代包括支援センター」に一本化したこと

問 38 佐々町では、地域の支え合いやボランティア活動による生活支援サービスを推進しています。あなたがもし隣近所の人に手助けしてもらうとしたら、どんなことをしてほしいですか? また、 隣近所で困っている人がいた場合に、あなたができることは何ですか? 「手助けしてほしいこと」「手助けできること」のそれぞれのあてはまる数字に○をつけてください。

	手助けしてほしいこと	手助けできること
安否確認の声がけ	1.	2.
話し相手	1.	2.
買い物や通院の付き添い	1.	2.
自家用車での病院や商店などへの送迎	1.	2.
町内会集会所までの送迎	1.	2.
ゴミ出し	1.	2.
玄関前の掃除	1.	2.
育単な調理	1.	2.
短時間の子どもの預かり	1.	2.
子育ての相談	1.	2.
予防接種の付き添い	1.	2.
保育園・幼稚園の送迎	1.	2.
D その他、地域で困っている方に対し	てできることがあれば、記入く	(ださい。

問 39 今後あなたが、地域の支え合いやボランティア活動に佐々町の地域福祉の取り組みに参加してみ たいと思ったとき、町としては積極的にその後押しをしたいと思っています。下記のなかで皆さ んの後押しになれるようなことがありますか? あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1. 初めての人が参加しやすいきっかけづくり
- 2. ボランティア養成講座などによる人材の育成
- 3. ボランティア活動の広報・啓発
- 4. 活動の拠点整備
- 5. ボランティア団体の設立・運営等に対する相談支援
- 6. 活動団体ないし活動に対する表彰
- 7. 活動団体ないし個人に対する資金援助
- 8. 活動に対する報酬 (ボランティアポイントなどを含む)
- 9. その他(

10. 何も必要ない (理由

)

問 40 あなたは、福祉や健康についてどんな情報を知りたいとお考えですか?あてはまるものすべてに ○をつけてください。

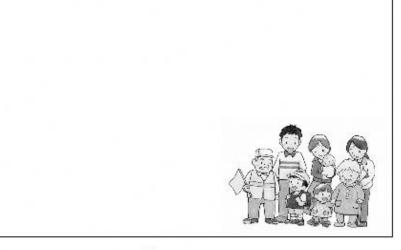
- 1. 健康づくりについての情報
- 2. 子育てについての情報
- 3. 高齢者に対するサービスの情報(介護保険含む)
- 4. 障害者に対するサービスの情報
- 5. 福祉や健康についてのサービス利用方法などの情報
- 6. サービス提供事業者の情報
- 7. ボランティア活動や NPO などの活動の情報
- 8. その他(
- 9. とくに無い

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

本アンケートへのご感想など、なんでも結構ですので、ご自由にお書きください。

アンケート結果については佐々町ホームページ上で公開するとともに、令和5年度にはアンケート報告会の開催も予定しておりますのでぜひご参加ください。

)

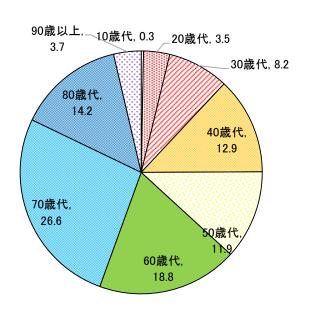


2. 集計結果

問1 あなたの年齢について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

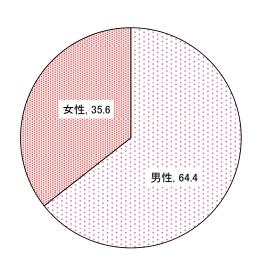
高齢者からの回収率が高く、関心の高さが表れている。とくに、現在ボランティアや地区の役員等で活躍している 70 歳代は 1/4 以上の回答を得た。

	人数	%
10歳代	7	0.3
20歳代	79	3.5
30歳代	185	8.2
40歳代	292	12.9
50歳代	268	11.9
60歳代	424	18.8
70歳代	600	26.6
80歳代	321	14.2
90歳以上	83	3.7
対象者数	2,259	-



問 2 あなたの性別について、あてはまる方に \bigcirc をつけてください。 回答者の 6 割以上は、男性である。

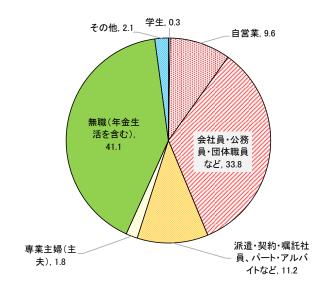
	人数	%
男性	1,456	64.4
女性	805	35.6
対象者数	2,261	-



問3 あなたの職業について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

回答者の約4割は、無職(年金生活を含む)であり、会社員・公務員・団体職員等(約3割)と派遣・契約・嘱託社員、パート・アルバイト等(約1割)通勤者の合計も約4割である。

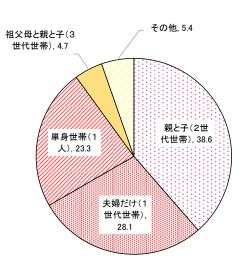
	人数	%
学生	6	0.3
自営業	216	9.6
会社員・公務員・団体職員など	759	33.8
派遣・契約・嘱託社員、パート・アルバイトなど	252	11.2
専業主婦(主夫)	41	1.8
無職(年金生活を含む)	922	41.1
その他	48	2.1
対象者数	2,244	-



問 4 あなたが現在同居している家族構成について、あてはまるもの1つに \bigcirc をつけてください。

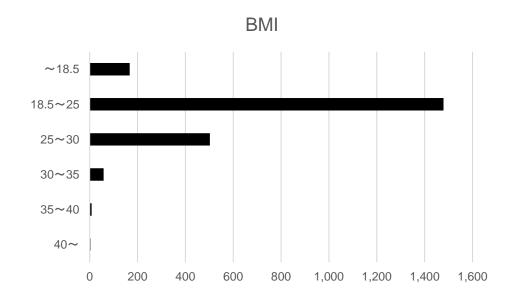
回答者の4割弱は、親と子(2世代世帯)である。次いで夫婦だけ(1世代世帯)が3割弱、単身世帯(1人)も2割強、祖父母と親と子(3世代世帯)は5%弱である。

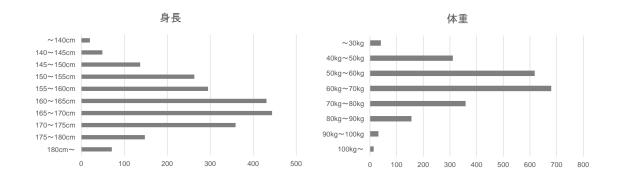
同居している家族構成	人数	割合(%)
親と子(2世代世帯)	850	38.6
夫婦だけ(1世代世帯)	619	28.1
単身世帯(1人)	513	23.3
祖父母と親と子(3世代世帯)	103	4.7
その他	118	5.4
対象者数	2,203	-



問5 あなたの身長・体重を記入してください。

回答者の身長 (m) と体重 (kg) から、BMI (kg/m) を計算すると、以下の通りである。 $18.5\sim25$ 未満の普通体重が大半を占めるが、25 以上の肥満の者も 25%以上いる。

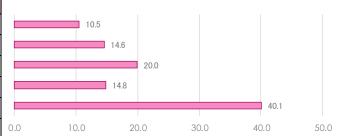




問 6 あなたは、1 回 3 0 分以上の運動を週に何回していますか?あてはまるもの1 つに \bigcirc をつけてください。

1日30分、週2回(合計週60分)の運動習慣がある人は、ない人と比べて生活習慣病の発症リスクが低いと言われているが、週に2日以上の同運動習慣のある人は、過半数以下(45.1%)である。ほとんど、まったく運動していないと回答した人が、4割以上であった。

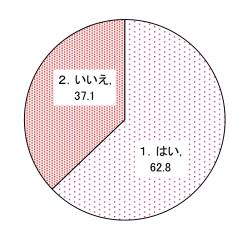
	人数	%	
週に6~7日行っている	237	10.5	
週に4~5日行っている	328	14.6	
週に2~3日行っている	449	20.0	
週に1日程度行っている	334	14.8	
ほとんど、まったく行っていない	902	40.1	
対象者数	2,250	-	0.0



問 7 あなたは、普段から歩くことを心がけていますか?あてはまる方に○をつけてください。

約6割の回答者は、普段から歩くことを心がけている。

	人数	%
はい	1,409	62.8
いいえ	832	37.1
対象者数	2,242	_



問 8 あなたは、どれくらいの頻度で健(検)診を受診していますか?健(検)診ごとに、 あてはまるもの1つに \bigcirc をつけてください。

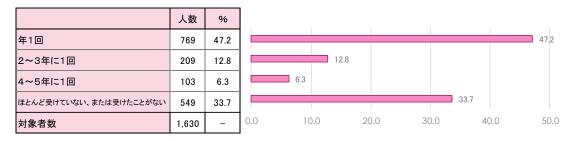
健康診断(身体測定、血液検査、尿検査、血圧等を主とした検診)の受診率は、他の検診よりも高い。ほとんど受けていない、または受けたことがないと回答した人は1割弱である。 受診の頻度は約8割が年1回である。

【健康診断】

	人数	%					
回	1,736	82.7					82.7
3年に1回	125	6.0	6.0				
E/C1 回	60	2.9	2.9				
受けていない、または受けたことがない	179	8.5	8.5				
	2,100	-	0.0	20.0	40.0	40.0 60.0	40.0 60.0 80.0

胃・肺・大腸がん検診も、年1回の頻度で受診する人が最も多いが、健康診断に比べると受診率は高くない。しかし、2~3年に1回の頻度で受診する人も加えれば、いずれのがん検診も受診率は過半数を超える。ただ、ほとんど受けていない、または受けたことがないとの回答者も、それぞれ3割以上いる。

【胃がん検診】



【肺がん検診】

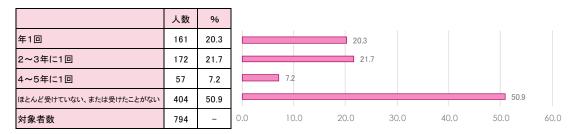
	人数	%						
年1回	882	54.9						
2~3年に1回	104	6.5		6.5				
4~5年に1回	74	4.6		4.6				
ほとんど受けていない、または受けたことがない	546	34.0					34.0	
対象者数	1,606	-	0.0	10.0	20.0	30.0	40.0	50.0

【大腸がん検診】

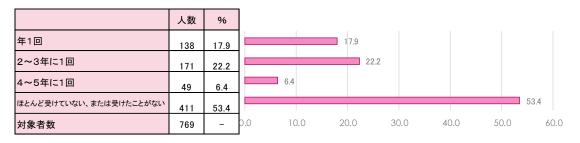
	人数	%									
年1回	786	49.2									
2~3年に1回	156	9.8			9.8						
4~5年に1回	95	5.9		5.9							
ほとんど受けていない、または受けたことがない	560	35.1							35.1		
対象者数	1,597	-	0.0	10.	.0	20.0	30).0	40	0.0	

女性にのみ回答を求めた、子宮がんと乳がん検診については、ほとんど受けていな、また は受けたことがないとする回答者が過半数を超えている。

【子宮がん検診】

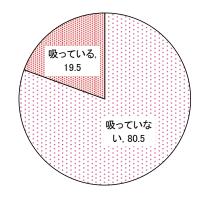


【乳がん検診】



問 9 あなたは、タバコを吸っていますか?あてはまる方に○をつけてください。 喫煙者は、回答者の 2 割弱である。

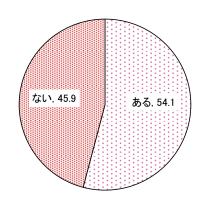
	人数	%
吸っていない	1,785	80.5
吸っている	432	19.5
対象者数	2,217	-



問 9-2 (問 9 で「1.吸っている」に \bigcirc をつけた方にうかがいます)あなたは禁煙に関心がありますか?あてはまる方に \bigcirc をつけてください。

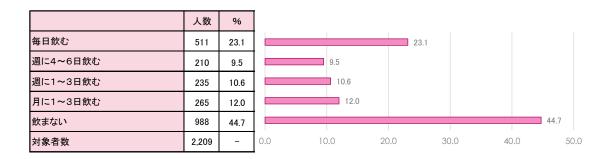
喫煙者の過半数は、禁煙に関心があると回答している。

	人数	%
ある	231	54.1
ない	196	45.9
対象者数	427	-



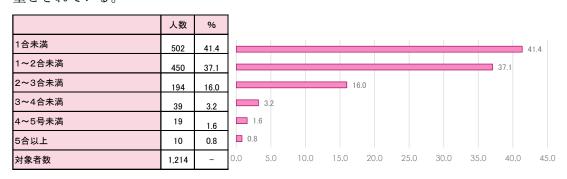
問 10 あなたは、アルコール類をどのくらいの頻度で飲みますか?あてはまるもの1つに \bigcirc をつけてください。

飲酒の習慣が無い回答者は、5割弱。飲酒の頻度は、毎日飲む人が全体の2割、週に4~6日飲む人と合わせると、全体の3割を超える回答者が、週二日の休肝日は取れていないこととなる。

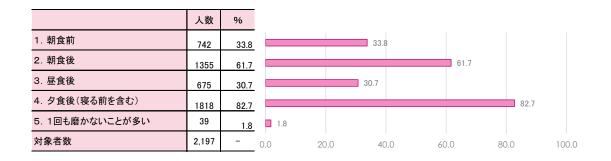


問 10-2 (問 10 で 1.2.3.4.いずれかに \bigcirc をつけた方にうかがいます)あなたは、1 日どれくらいの量を飲みますか? 日本酒に換算し $_{\rm **}$ 、あてはまるもの1つに \bigcirc をつけてください。

飲酒量は、日本酒換算で1合未満が約4割である。一般的な男性の日本酒の適量は、1日約1合(180ミリリットル)と言われている(厚生労働省が推進する「健康日本21(第2次)」で「節度ある適度な飲酒量」として提示されている、1日平均純アルコール量約20グラムを日本酒に換算した量)。女性の場合は、この $1/2\sim2/3$ 程度(約 $10\sim13$ グラム)が適量とされている。



問 11 あなたは、いつ歯磨きをしますか?あてはまるものすべてに○をつけてください。 夕食後(寝る前を含む)に歯磨きする人は、回答者の8割以上である。次いで朝食後の6割、朝食後と夕食後の1日2回歯磨きする回答者が多い。

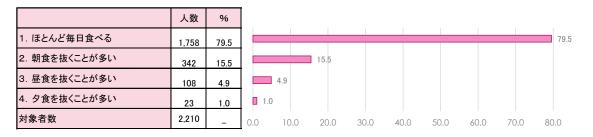


問 12 あなたは、どれくらいの頻度で歯科医院での歯科検診を受けていますか?あてはまるもの1つに \bigcirc をつけてください。

歯科検診の頻度は、大人で $3\sim6$ か月に 1 回とされており、回答者の 4 割弱は同頻度で健診受診している。しかし、ほとんど受けていない、または受けたことがないとする回答者も 3 割弱おり、1 年に 1 回の頻度で受診すると回答した人と合わせると、 $3\sim6$ か月に 1 回受診している人よりも多い。

	人数	%
3か月に1回	615	28.6
6か月に1回	205	9.5
1年に1回	424	19.7
ほとんど受けていない、または受けたことがない	625	29.1
その他	278	12.9
対象者数	2,147	-

問13 あなたは、毎日3食食べますか?あてはまるもの1つに○をつけてください。 ほとんど毎日、3食食べる人が約8割にのぼる。一方、朝食を抜くことが多いとする回答 者も15.5%いる。



問 14 あなたは、主食・主菜・副菜を 3 つそろえて食べることが、 1 日に 2 回以上ある日が、週に何日ありますか?あてはまるもの 1 つに \bigcirc をつけてください。

1日に2回以上、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べている回答者が、6割弱いる。週に1日程度あるいは、ほとんどないとする回答者も全体の1割弱いる。

	人数	%	
ほとんど毎日食べる	1,280	58.0	
週に4~5日食べる	384	17.4	17.4
週に2~3日食べる	329	14.9	14.9
週に1日程度	88	4.0	4.0
ほとんどない	124	5.6	5.6
対象者数	2,205	-	0.0 10.0 20.0 30.0 40.0 50.0

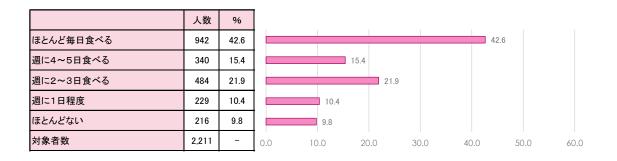
問 15 あなたは、朝食または夕食を家族と一緒に食べる日が、週に何日ありますか?あてはまるもの1つに \bigcirc をつけてください。

朝食または夕食を、ほとんど毎日家族と一緒に食べると回答した人が全体の 6 割弱もいる。その一方、一緒に食べる日はほとんどないとする回答者も2割以上いる。

	人数	%
とんど毎日食べる	1,289	59.7
[に4~5日食べる	158	7.3
間に2~3日食べる	149	6.9
間に1日程度	82	3.8
ほとんどない	480	22.2
対象者数	2,158	ı

問 16 あなたは、おやつ・果物・ジュース類をどのくらいの頻度で食べますか?あてはまるもの 1 つに \bigcirc をつけてください。

おやつ・果物・ジュース類は、ほとんど毎日食べるとする回答者は約4割。



問 17 あなたが食べている野菜の量は足りていると思いますか?あてはまるもの1つに○ をつけてください。

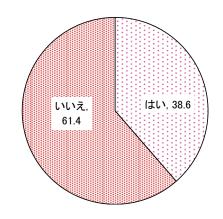
食べている野菜の量が適量あるいは十分食べているとする回答者は、全体の過半数に及 ぶ。しかし、5割弱の回答者は、不足していると回答している。

	人数	%								
1. 十分食べている	217	9.8			9.8					
2. 適量である	957	43.3							43.3	
3. 不足している	1,036	46.9							46	3.9
対象者数	2,210	-	0.0	10	0.0	20.0	30.0	40.0	Į.	50.0

問 18 あなたは、脂っぽい食事を好んで食べる方ですか?あてはまる方に \bigcirc をつけてください。

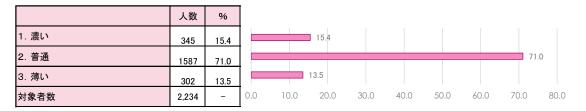
脂っぽい料理を好む回答者は、4割弱である。

	人数	%
はい	852	38.6
いいえ	1,356	61.4
対象者数	2,208	-



問 19 あなたが食べる料理の味付けはいかがですか?あてはまるもの1つに \bigcirc をつけてください。

料理の味付けについては、13~15%は濃いあるいは薄いと回答しているが、回答者全体の7割は普通の味付けであるとしている。



問 20 あなたが健康保持のために今後できること、実行してみようと思うことはどんなことですか?健康づくりに関して日頃思っていることやご意見についてありましたらご記入ください。

- 毎日の規則正しい生活、運動。
- ▶ 無理のない生活。働き方を見直す。
- ▶ ウォーキング・歩くこと・散歩。ウォーキングコースが整備されると嬉しい。
- ▶ 自転車に乗る。軽運動の施設が利用できれば、週に複数回行う。
- ▶ ジョギング。花粉や梅雨の時期には、小佐々スポーツセンターのランニングデッキを利用しています。市外者料金となり、少し遠方にもなりますので町内に同様の施設が欲しいです。町内体育館は筋トレが中心の設備で一部マニアが占有している状態で近寄り難くなっています。
- ♪ ゴルフ・グラウンドゴルフ、釣り、盆栽
- ➤ ジムに通う、歩きたいけど時間がないジムに通うのに補助が出れば嬉しい。町にいつでも、誰でも気軽にスポーツできる施設やクラブがあればいいなと思います。エクササイズ、水泳。岩盤浴。筋トレ等をする体育館使用を中学生以上にしてほしい(一緒に運動できるから(身体づくり))。
- ▶ 子育てが落ち着いたら定期的に運動をしたい。子供と一緒に運動する
- ▶ サークル (気軽なスポーツ) あったら入りたい。
- ▶ 体操(ラジオ体操、百歳体操)、ストレッチ
- ▶ 登山·旅行
- 適度な運動・十分な睡眠、早寝早起き。
- ▶ 仕事、立っている事が出来るかぎり仕事をする(接客なのできちんとした言葉、又は話し方、身支舞に気を付ける)。家事手伝い他できることをする。他人と関わる。
- ▶ 身体は不自由ですが、家事はとても疲れシンドイけれどリハビリだと思って頑張る気持ちでいます!
- ▶ 防犯パトロール、町のゴミ拾い。

- ▶ 農作業(野菜作り)や軽作業をできる限り続ける。ガーデニング、DIY等で身体を動かす。趣味である植木作業や畑仕事を行うことで毎日が楽しくて精神的にも喜びがあります。一日の作業を終えて、夕食準備についてスーパーに買い物に行くことも楽しみの一つであります。これが健康づくりに大切だと思います。
- ➤ 習い事(習字とか)をして外に出て人と会う機会を持ちたい。人との交流・学び。PC 操作でボケ防止。
- ➤ 笑顔で過ごせるよう、人との交流でユーモアを混ぜて会話すること。家にとじ込もらず 人に喜んでもらえる活動をする。子供らの目線で会話ができるよう子供向けの番組や クイズ番組を見る。
- ▶ 食事を 3 度食べる、好き嫌い無く何でも食べることに気をつけて、毎日を大切に生きたい。
- ▶ 野菜を摂取する。食事のバランスを心がける(「まごわやさしい」バランスの良い食事)。 脂っこいものを控える。薄味にする。調理法によって栄養素が失われてしまったりする ので調理法も考えている。無農薬。発酵食品。糖質制限。ごはん食。
- ▶ 面倒くさがらずに自炊する。間食を減らす。腹八分、暴飲暴食しない。休肝日を作る。
- ▶ 夕食時のお水の摂取量を控えて、蛋白質の摂取量を増やし、糖分過多にならない様にしている。また、朝食を食べる週間を維持するようにしている。
- ▶ 定期健診を受ける。処方された薬をきちんと飲む。
- ▶ サプリを飲む。
- ▶ 節酒・禁煙
- ▶ 体重管理、食事の記録。ダイエット。
- ▶ 日記を毎日書く、脳トレする。
- ▶ コロナの影響もあり、外出することもなく面会も禁止されている為、外部、家族との接触もほぼ無い。その為、入居者の方々と一緒にテレビの前に1日座って過ごす日々で足腰も弱り、認知の方も進んでいるようだ。コロナが終息し、外出・面会が自由になれば散歩、ドライブ、家族との団らん等、刺激を与えリフレッシュさせたい。
- ▶ ストレスをためない。ドテラさんのアロマオイルの香りをかいで自律神経を整えたり、 散歩やストレス(仕事)や悩みは、カウンセリングステーションこころねさん。ドテラ のアロマオイルは皿山公園付近にあるささえいどうさん、どうしても前向きな気持ち になれない時は笑い文字を書いて知人へプレゼントしています。

問 21 あなたは、普段睡眠が十分とれていると思いますか?あてはまるもの1つに○をつけてください。

普段の睡眠は、十分あるいはまあとれているとの回答が8割弱に上る。

	人数	%
1. 十分とれている	653	29.1
2. まあとれている	1,099	49.0
3. あまりとれていない	449	20.0
4. まったくとれていない	23	1.0
5. わからない	20	0.9
対象者数	2,244	-

問 22 あなたは、強いストレスや悩みを抱えたとき、これを解消するために何をしていますか?あてはまるものすべてに○をつけてください。

60.0

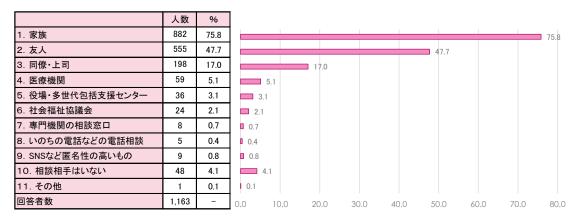
ストレスや悩みを抱えた際の解消法として、話をきいてもらうが4割弱と最も高い。



- ▶ 畑の草取り・畑仕事
- ▶ 好きな人と一緒に過ごす
- ▶ 散歩しながら大声で歌をうたう
- ▶ 図書館に行く
- ▶ 好きなデザートを食べる
- ▶ ゲームをする。動画を見る。
- ▶ 旅行などよその場所に出かける
- ▶ 外に出てボーっとする
- ▶ 夜はもんもんと自分を責めつづけ死にたいと思います。どうしたらいいのでしょう。
- ▶ 余り考えない様にしている。六十にして耳順う。
- ▶ 海を見る
- ストレスを溜めない。ストレスや悩みから逃げようとはしない。向き合って克服する。
- ▶ ただひたすら耐える。問題解消に死力を尽くす。
- ▶ 心療内科を受診する。

問 22-2 (問 22 で「1.話を聞いてもらう」に〇をつけた方にうかがいます)あなたが、悩みやストレスを感じたときの相談先はどこですか?あてはまるものすべてに〇をつけてください。

悩みやストレスを感じた時の相談先は、家族そして友人である。



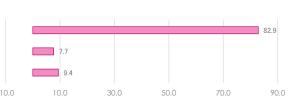
□その他

- ▶ ヘルパー、保健師(内容によって違う)
- ▶ 知人に相談してもわかってもらえず、必ず傷ついて終わる。
- カウンセリングステーションこころね様 オススメです。
- ホームのスタッフ等
- ▶ 遠方の友人
- ▶ 姉妹・兄弟
- ▶ 司法・施設の職員
- ▶ 自己解決
- 神様
- ▶ 親戚、笑福

問 23 <u>あなたや同居している方に</u>、高齢者や障害などで介護・介助が必要な方がおられますか?あてはまるもの1つに \bigcirc をつけてください。

回答者の8割以上は、自身や同居する人の介護・介助の不要は無いとしている。

	人数	%
1. 介護・介助は必要ない ⇒【問30】に進みます	1,592	82.9
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	148	7.7
3. 現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)	181	9.4
対象者数	1,921	-



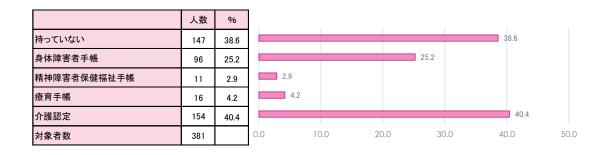
問 24 <u>介護・介助が必要な方の</u>年齢について、あてはまるものに〇をつけてください。(※ 複数人おられる場合は複数に〇をつけてください)

介護・介助が必要な方の年齢階級構成は、70歳代が全体の約2割を占める。70歳代以上 合計で全体の9割弱である。

	人数	%						
1. 10歳未満	12	3.4	3.4					
2. 10歳代	2	0.6	0.6					
3. 20歳代	1	0.3	0.3					
4. 30歳代	10	2.8	2.8					
5. 40歳代	6	1.7	1.7					
6. 50歳代	8	2.3	2.3					
7. 60歳代	20	5.7		5.7				
8. 70歳代	65	18.4			18.4			
9. 80歳代	156	44.2						44.2
10. 90歳以上	96	27.2				27.2		
対象者数	353	-	0.0	10.0	20.0	30.0	40.0	50.0

問 25 <u>介護・介助が必要な方は</u>、以下の手帳や介護認定をお持ちですか?あてはまるものすべてに○をつけてください。

介護・介助が必要な方の約 4 割が介護認定を受けており、身体障害者手帳を持つ人が 25.2%いる。手帳や介護認定等持たない人も、4 割弱いる。



問 26 <u>介護・介助が必要な方を</u>、特に中心となって介助してくれる方は誰ですか?介護・介助が必要な方から見た続柄であてはまるもの1つに \bigcirc をつけてください。

介護・介助が必要な方を主に中心になって介助してくれる方は、配偶者(夫または妻)が全体の34.2%、次いで子ども・孫(31.5%)である。家族・親族以外のホームヘルパーなどの職員が主な介助者と回答した人は、全体の6.3%である。

	人数	%		
1. 配偶者(夫または妻)	125	34.2		34.2
2. 父母•祖父母	26	7.1	7.1	
3. 子ども・孫	115	31.5		31.5
4. 兄弟姉妹	24	6.6	6.6	
5. その他の親族	11	3.0	3.0	
6. ホームヘルパーなどの職員	41	11.2	6.3	
その他	23	6.3	11.2	
対象者数	365	-	0.0 10.0 20.0	30.0

問 27 <u>介護・介助が必要な方が、</u>外出するときに困ることはありますか?あてはまるものすべてに \bigcirc をつけてください。

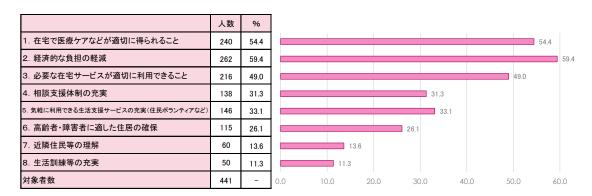
介護・介助する方が、外出するときに困ることとしては、電車やバス等公共交通機関乗降時の困難を挙げる人が 3 割で最多であった。次いで道や建物、交通機関がバリアフリー化されていない(23.3%)、交通費の負担が大きい(26%)と、移動・交通に係る困りごとを指摘する回答者が多い。



- ➤ 福祉課発行の障害者駐車場利用許可証を本人以外の健常者が平気で利用している。注意するとキレる。
- ▶ 脚の弱り、全てに不安がある、トイレが全て洋式化されていれば・・・
- ▶ 個人クリニックでのスリッパへの履き替えが高齢者や障害者にとってはリスクや障壁になっています。町の支援でどうにかできませんか。
- ▶ タクシー利用の場合、午前の時間帯に待ってくれない
- ▶ お金の管理(取られたと思ってしまう)、買い物をしても家のどこに置いたか忘れてしまい、そのお店に電話をかけてトラブルになりそうになったこともある。
- ▶ タクシー利用する(買い物等その他)。ほぼ自分で行っている。リハビリに行きたいが 連れて行ってくれる人がいない。
- ▶ リフレッシュバス今年から 40,000 に値上げされている。佐世保の方は無償で受けられる。佐々も少し援助して頂けないでしょうか。せつに願います。
- ▶ 車の運転をしない為、病院、買物等ができない、1人で外出した事がない

- ▶ 通院(車椅子)介護タクシー利用、介護者必要、現在弟に頼る
- 買い物先で借りれる車イスが少ない、またはない店がある。
- ▶ 病院の駐車場が狭い
- ▶ 付き添ってくれる事業所がない

問 28 介護·介助が必要な方が、これから先も住み慣れた地域で暮らしつづけるためには、 どのような支援があればよいと思いますか?あてはまるものすべてに〇をつけてください。 介護·介助が必要な方が、これから先も住み慣れた地域で暮らし続けるために必要な支援 としては、経済的な負担の軽減(59.4%)が最も高く、次いで在宅で医療ケアなどが適切に 得られること(54.4%)、必要な在宅サービスが適切に利用できること(49%)と続く。



- ▶ スエーデン方式が理想。福祉とは全てそろうことですから。
- ▶ そうじ行事、他負担が多く高齢者ばかりで支えきれない
- ▶ 中々遠慮があって声がかけにくい、わが儘と思うが適度な巡回があればと思う。(町内放送で PM3:00 に一斉ラジオ体操とか、外周がシンドイ者に巡回図書などなあったら嬉しい)(元気もらえそう)
- 本人に自立した生活が出来るような努力する自覚と行動が必要
- ▶ 福祉車両の貸し出し、車イス対応
- ▶ タクシーの補助券をもう少しふやしてほしい
- ▶ 療育(言語、理学、作業等)ができる場があればと思います
- ♪ 介護、介助が必要な人ほど自分のことを分かっていない。在宅で医療ケアを行う家族は 疲弊が伴う(共倒れあり)
- ▶ 運転をかわりにしてくれる人の存在、まめバス等のサービス
- ▶ 介護施設の充実(経済的、支援的に!!)
- ▶ タクシー券について1年間で使うようにしてもらいたい
- ▶ 傍に居てくれる人がほしい、人の事にかまってくれる人はいない、おかまいなし、いつ 死んでもくいない。

- ▶ 公共交通機関
- ▶ 施設
- ▶ 悩みをきいてくれる、話し相手になってくれる人がほしい。TELとかでも
- ▶ 買い物する店舗に車椅子がないまたは少ない

問 29 多世代包括支援センターでは、災害時に特に支援が必要な人を「避難行動要支援者」 として名簿を作成し、地域と連携した体制づくりに取り組んでいます。災害が発生したとき、 介護・介助が必要な方は、どのような手助け、支援をしてほしいと思いますか?あてはまる ものすべてに○をつけてください。

災害発生時の、介護・介助が必要な方への手助け・支援としては、家族との連絡と避難所における医療・介護の確保と回答する人が、過半数を超えた。精神的な支え(26.5%)以外の選択肢項目(避難誘導 48%、災害の状況や避難などの情報の入手 43.1%、避難所における障碍者の利用に配慮した環境の確保 41.8%)いずれも、4割を超える回答者が必要としている。

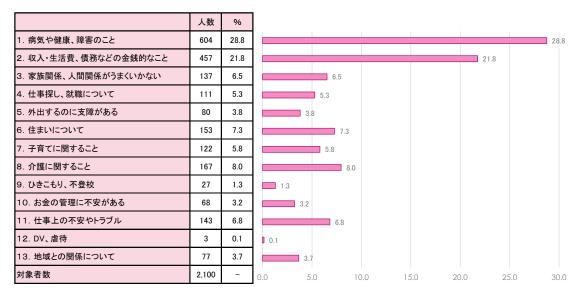


□その他

- ▶ 負担にならぬ様にと自身にも心がけが必要
- ▶ 動けないので車イスで避難させてほしい
- ▶ 避難の際、車がないので避難できない
- 電気の確保
- ▶ 避難所に高齢者用のベッドの用意がほしい
- ▶ 私自身高齢者なので、災害時に助けてもらうのは良いとしても、人々に迷惑をかける事が先立つので気持としては配慮はいらない
- ▶ 集会所が約2キロあるので行けない
- 食料

問 30 あなたは、日常生活や職場で困ったり不安を感じ、誰かに相談したいことがありますか?あてはまるものすべてに○をつけてください。

日常生活や職場で困ったり不安を感じ、誰かに相談したいこととして、最も多くの回答者が挙げたのは、病気や健康、障がいのこと(28.8%)である、次に、収入・生活費、債務などの金銭的なことが21.8%である。



□その他

▶ 孤独

- 近所でもいやな事があり付き合いがありません。兄妹6人ですが、あまりの思いやりのなさで気持ちの中で縁を切っています。70代でひとり、心の底から話せる人、頼る人がいなく先のことがとても心配です。不安です。
- ▶ 最後に死ぬ時のことがとても不安です。死ぬこと自体が不安ではなく、死ぬ時は死ぬので、仕方がないのですが、母を見送った時、自分の学習不足でわからない事ばかりで大変きつかったので、自分はどうすればいいのかわからなくて、学習していきたいと思っています。
- ▶ 自分で調べたり、病院受診し現在の自分がある。自分でやりぬくよう育てられた。
- 職場、職を失うと困るから
- ▶ 家から一歩も出れない
- ▶ 仕事上のストレス
- ▶ 高齢のためか不安感、孤独感とか鬱傾向とか、なかなか一歩踏み出せない者に助けを と思うことがある
- ▶ 免許返納のため(バス、電車走らない場所)
- ▶ 町内に住む自分の父母の事(高齢、持病有)
- ▶ 学校が保護者の話を真摯にきいてくれないことがありました
- ▶ これから年令を重ねた時の事
- ▶ 学校の判断がおかしい
- 今後の財産管理

- ▶ 昨年、2月から8月仕事をしていました。(いじめにあった)利用者を叩いていないのに叩いたと言われた。その人は長年、仕事をしていたので私のことは信じられなかった。止める時、利用者様に手紙を書きました。それで私がやっていないと理解されたそうです。
- 子どもにたよっています
- ▶ 子と進学の学費
- ▶ 将来(老後について)
- ▶ 職につかない息子の事が心配。本人が一番悩んでいると思うので、その件では触れないことにしている。
- ▶ 相続した土地や田畑、山の管理について(売れないし手離せない、放棄もできない)
- ▶ 地域との連絡はしっかり出来ている
- ▶ 猫の糞尿について困っている。庭に入り込みほり返していく。
- ▶ 病気したとき、誰か保証人になってくれるかどうか。家族がいないため。
- ▶ 墓じまいや住宅の整理。
- ▶ 野焼きのケムリが家にくること(土日祝の早朝に多い)
- ▶ 老後

問 31 あなたが日常生活や職場で困った時の相談先はどこですか?あてはまるものすべて に \bigcirc をつけてください。

困った時の相談先として、8割以上の回答者が挙げたのは、家族・親族であり、友人・知人を挙げた回答者も4割以上いる。次いで、役場・多世代包括支援センター6.8%、医療機関やその関係者6.6%、職場や学校関係者6.3%、近所の人5.3%、福祉サービスの職員4.9%と続く。相談したいができないとする回答も4.9%あった。

	人数	%	
1. 家族•親族	1,716	80.8	
2. 友人•知人	896	42.2	42.2
3. 近所の人	113	5.3	5.3
4. 民生委員・児童委員	75	3.5	3.5
5. 医療機関やその関係者	141	6.6	6.6
6. 福祉サービスの職員	104	4.9	4.9
7. 役場・多世代包括支援センター	144	6.8	6.8
8. 社会福祉協議会	94	4.4	4.4
9. 専門機関の相談窓口	59	2.8	2.8
10. 職場や学校関係者	134	6.3	6.3
11. 相談したいができない	105	4.9	4.9
対象者数	2,124	-	0.0 10.0 20.0 30.0 40.0 50.0 60.0 70.0 8

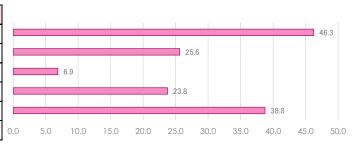
- ▶ ボランティア先のスタッフに話す
- ▶ インターネット
- ▶ ケアマネジャー (デイサービス)

- ▶ 身近に感じた事がないから分からない
- ▶ 心療内科
- ▶ 相談相手が居ない
- ▶ カウンセリングステーションこころね様(先生もとても優しいです。)コラージュセッションで定期コンディショニングしています。箱庭療法もあり、とても気持ちが晴れてオススメです。
- たまにする時もあるが真からいえる人はいない。精神科にいってみたいと思っている
- ▶ 施設の職員
- ▶ 自分で解決しかない
- ▶ 職場の上司
- 神様
- ▶ 人は信じられない。相談窓口も所詮、上部だけのマニュアルに沿った話しかしないから 結局は誰にも相談せず自分で抱え込む。
- ▶ 相談したが、私のこと信じられなかった

問 31-2 (問 31 で $\lceil 12$. 相談したいができない」と回答した方にうかがいます)あなたが、相談したくてもできない理由は何ですか?あてはまるものすべてに \bigcirc をつけてください。

相談したいができない理由として最も回答が多かったのは、どこ(だれ)に相談したらよいかわからない(46.3%)である。次いで、相談しても満足がいく回答がもらえないとする回答が 38.8%ある。

	人数	%
1. どこ(だれ)に相談したらよいかわからない	74	46.3
2. 身近なところに相談できるところがない	41	25.6
3. 夜間や休日などに相談するところがない	11	6.9
4. プライバシー保護に不安がある	38	23.8
5. 相談しても満足がいく回答がもらえない	62	38.8
対象者数	160	_

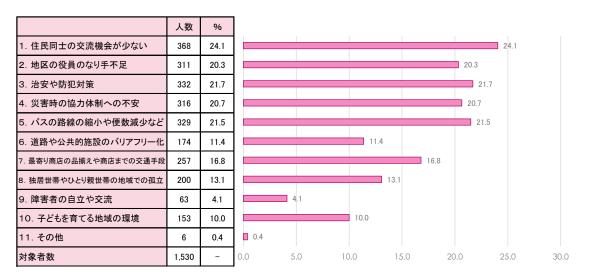


- ▶ 相談したとしても結果は変わらない為
- ▶ 親和銀行引き落としで不明の毎月10万は何かと聞きに行った時個人情報保護の観点から教えられないといわれた。自分の通帳に個人情報保護があるのかと聞いたらあるといって教えてもらえなかった。
- ▶ 話しても相談しても聞くだけで解決にはならない
- 話しますが誰もわかってもらえない
- ▶ 公共の場、仕事に関する事あると知っていました
- ▶ 自己責任というか、自分に課してしまう(かかえ込んでしまう)
- ▶ 相談しても本当に適切に実行してもらえる保証がないことが多いと思うから。

▶ 誰に言ったところで解決した試しが人生において何も無い。他人(妻も他人に含む)なんてうわべだけ相談にのってるだけ

問 32 佐々町、とくにあなたの御自宅周辺で、あなたが感じる不安や不満はありますか? あてはまるものすべてに○をつけてください。

自宅周辺で感じる不安・不満については、住民同士の交流機会が少ないが 24.1%で最も 多くの回答者が挙げている。その他 2 割以上の回答者が挙げている項目として、治安や防 犯対策 (21.7%)、バスの路線の縮小や便数減少など (21.5%)、災害時の協力体制の不安 (20.7%)、地区の役員のなり手不足 (20.3%) となっている。



- ▶ 路駐
- ▶ 路上駐車してはいけない所で日常的に駐車している人が多い
- ▶ 路上駐車
- ▶ 隣家の住民が庭でゴミを焼く
- ▶ 裏道の車がスピードが出している=あぶない
- ▶ 野良猫問題、糞尿、猫アレルギー、エサをやらないでほしい
- ▶ 野良猫が多すぎる。明らかに野良猫を増やしているような家に行政指導も出来ないのがありえない。人の敷地に入ってきて人の家の物を傷つける野良猫をどうにかしてほしいが相談先が分からんし言ったって解決するような働きを行政がしてくれると思わない。
- ▶ 野良猫が多すぎて、糞尿被害に困っている
- ▶ 野生動物の出没
- ▶ 野焼きのにおいが洗濯物につくこと
- ▶ 夜中から朝方のタクシーがつかまらない。

- ▶ 迷惑行為が絶えない隣人
- ▶ 防災無線が聞こえずらい
- ▶ 平野在住、千本を登った先の家だが、道が悪すぎる。上下水道の工事を行うのは良いが その後の道路舗装か汚すぎる。聞かないとわからないなら町中回ってみろ
- ▶ 分からない
- 病院の駐車場
- ▶ 道路整備、高速道路を使用するさい他の町の道路は整備完了している。佐々町内だけが 高速道路を使うとなると混雑した状態橋がない道が途切れている
- ▶ 働く職種が限られる
- ▶ 町内会の草刈りの広さと距離の長さ、足が痛くて移動が 違約金も高いです
- ▶ 町内会のような実効がない余計な活動
- ▶ 町内会のイベントに参加するが、会話がない
- ▶ 町内会に入ってない世帯がいるが、強制で入れるべき
- 町内会が面倒
- ▶ 町道の整備、狭い道が多い、子供が心配
- ▶ 駐車場がない どうにかしてほしい
- ▶ 駐車(違法)、ペットのフン
- ▶ 地区で班ごとに順番に班長がまわってくることが不安
- ▶ 大きな病院が足りない
- ▶ 騒音(早朝からトラックのエンジン音、自動車整備の音)
- ▶ 騒音
- ▶ 水道管の埋設状況(自宅敷地外)60年は経過しているときいている
- ▶ 親の相続
- ➤ 深夜の暴走バイクがうるさく寝れない。いいかげん取り締まってほしい。
- ➢ 深夜のバイク騒音
- ▶ 常識のない奴が近隣に住んでいる
- ▶ 小浦駅前の信号機のない横断歩道の危険性
- ▶ 商業施設が少ない
- ▶ 住民同士のトラブル
- ▶ 集合住宅のゴミ捨てルールを守らない。
- 捨て猫を今まで5匹育てて今2匹育てている。子猫を捨てないでほしい。
- ▶ 自宅裏の世帯主から建売住宅で土地も購入して14年住んでいるが、裏の主人の人柄がとても悪く何かと不機嫌で意地悪で、そのお方も周りの住民とも交流がなく私も超警戒している。
- ▶ 自宅前にゴミ収集箱があるため離してほしい
- ▶ 自宅周辺が街灯が少なく暗い

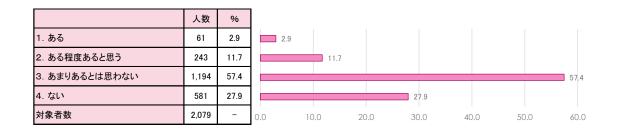
- ▶ 資源ごみの収集日が少し増えたらいい。
- ▶ 子供達は、歩道が無い道を登校しているのですが、車のスピードを出して通る人がいて 危ない。
- ▶ 子供会、町内会への入会
- ▶ 子供が少ない、声がいっこうにないのがさみしい
- ▶ 子どもの態度が悪いと思う時がある。
- ▶ 子どもが歩いていける遊べる公園がない、車での移動がいる
- ▶ 山の上でイノシシ等のにおいがする。対策をとってほしい。
- 佐々郵便局職員数名の対応が悲しいです。
- ▶ 佐々町は住む人にとって最高の町です
- ▶ 今の所は別にないが免許を返納した場合なと⑦の不安がある
- ▶ 高齢化に伴う協同作業ができない
- ▶ 高齢化
- ▶ 公園を増やして欲しい(子供が遊べるレジャー施設)
- ▶ 公園が少ない
- ▶ 交通渋滞、歩道等の整備
- > 交通安全対策
- ▶ 交通マナーが悪い人間が多過ぎる
- ▶ 現時点ではありません
- ▶ 形成外科がない。医療資源が足りていない。
- ▶ 空き家問題 道路幅が狭い
- ▶ 空き家問題
- ▶ 近隣の建物状態…雨樋破損のままである為降雨時の二階からのけたたましい雨音に悩む
- ▶ 近所で飼っている犬がうるさい。
- ▶ 近くにある農家が精米所をつくり、もみがらがとんでくることがある
- ▶ 牛くさい、道路に土をまく人がいる。野焼きでくさい。
- 気軽に運動や体を動かせる場所が欲しい
- ▶ 街灯が少なく夜が暗い
- ▶ 街灯が少ない(無い)
- 崖などハザードマップに指定されている地域の整備
- ▶ 家のまわりでゴミ焼き、道端で小便(大人)
- ▶ 運転免許証返納後の交通手段
- ▶ 飲食店が少ない
- ▶ 暗い
- > マナー

- ▶ ペットとの散歩で糞の後始末をしていない、マナーの悪い人がいる。
- ▶ バス停や電停まで遠い、歩くとなると夜が暗い
- ▶ せまい町道なのに国道の抜け道になっており、交通量が多く、速度も早いまた、歩道も 無いまたはせまい
- ▶ ご近所付き合い
- ▶ ゴミ回集の頻度
- ゴミのポイ捨て
- ▶ コインパーキングがない
- ▶ お隣さんからの火災発生への不安。独居人でアル中、寝タバコ常習者。
- ▶ ウォーキングコースの河川敷の街灯がないこと
- ▶ バイクの爆音がうるさいが、警察が取り締まりをしている様子がない
- ➤ 千本団地に住んでいます。老後最寄りのお店や病院に行く事を考えると、免許の返納は 無理だなあと不安になる。
- ▶ 横断歩道に信号をつけてほしいところがいつくかある。
- バス停にイスが欲しい
- ▶ 歩道と車道の境目がない所、街灯がない所が通学路などによく見られ、運転する側、今 後子供が小学校に通う事を考えると不安。(佐々小、清峰の学生さん)
- ▶ 野焼きが迷惑
- ▶ 地元の人間ではないので、地域との交流、知人がほとんどない。
- ▶ 子供さん達の姿をあまり見ないので淋しい
- ▶ 隣の木々が延び放題でヘビも増えているが恐くて言えない
- ▶ 野焼きのケムリ、街灯が少ない
- ▶ 夜中のバイク音
- ▶ 病院は数多くありますが、良い医者、腕の良い医者がいれば良いけどどうでしょうか
- ▶ 管理されていない荒地があり度々イノシシが出没して不安です。
- 一人暮らしの高齢者の敷地から生えた雑草、竹等が子供の通学路の邪魔になっている。
- ▶ コロナのため、近隣交流の機会が減ったというよりできなくなった。
- ▶ 皆瀬の広川酒店の前の歩道を安全にしてほしい。子供を歩かせるのが怖い。手すりをつけてほしい。
- ▶ 小浦駅があるのに、サンビレッジ通りに街灯がなく、学生など帰りが怖い、心配、危険。
- 騒音、ゴミの不法投棄、道の整備、街灯の少なさ
- ▶ 町内への入会が減っている様で、町内会の行事が成り立たなくなりそうに思う(清掃、草刈り、道路の整備)
- ▶ 車の通行量が増えて、近くの交差点は信号無視が多く危険を感じることが多くある
- ねこの放し飼い、いつもフンをされて不満があります。

- ▶ 防災拠点の公民館がせまい。安全?と思う場所にある。できれば大きな駐車場があった 方がよい。
- ▶ 仕事が無い、生活が成り立たない
- ▶ 住民と上手く行きそうにない。一部の方。
- ▶ 夜9時のサイレンがうるさいので、無くすか音を変えるか考えて欲しい。
- ➤ 不登校の児童に対する フリースクールなどの対策がない
- ▶ 小学校の区割り
- ▶ 空き家が多く、また古く危険を感じるし、衛生的に子供に良くはない。どうにかしてほしいです。
- ペットのマナー
- ▶ 道路の痛みで車がいつも通る道路に家が接近して建っているため、振動が感じられる
- ▶ 駐車違反が多い
- ▶ 感染症に対する認識がまちがっている。子どもたちにやさしくない(苦しんでる)ワクチン推しが危険すぎる。情報ちゃんと集めていますか?
- ▶ 家賃が高い、アパート、マンションを安くして欲しい
- ▶ 町内会に入らない子育て世代がわからない

問 33 あなたは、あなたの周りの学校や仕事場、住んでいる地域において、障害がある方に対する差別や偏見があると思いますか?あてはまるもの1つに○をつけてください

障害がある方に対する差別や偏見がある、または、ある程度あると思うと回答した人は、 全体の 15%弱である。



問 33-2 (問 33 で 「1. ある」 「2. ある程度あると思う」 に○を付けた方にうかがいます。) どのような差別や偏見があると思いますか。

- ➤ 老いてきて自分にも体の障害が出る時があるかもと頭の中ではわかっていても今現在健康であれば、障害のある方に対し向ける目や言動が違います。以外と 60-70 才を越えられた方が多いことに残念に思います。
- ▶ 路線バス、JRなど(車も)障害者を優先してない。道路など健常者の優先道路になっている。ヨーロッパをみならいなさい
- ▶ 理由を聞かれるとむずかしいですが、本人をじーっと見ることかなと思います。

- ▶ 理解してるようでしてないし、孤立しても見て見ぬ振りをする
- ▶ 理解があまり得られてないと思う。
- ▶ 無言、無視
- ▶ 無関心
- ▶ 本人がいない所でのかげ口や、見て見ぬふり相手に対しての思いやりがない人が多い
- ▶ 歩道がせまい、段差がある
- ▶ 平等、対等に接してない気がする
- ▶ 分からない
- ▶ 発達障害に対してまだまだ理解が進んでいないと思う
- 白い目でみている
- ▶ 排除
- ▶ 能力的なこと
- ▶ 年配の方の潜在意識
- ➤ 年配の方が差別的発言をする所を見かける(国籍、LGBT、人の見ため等)障害者
- ▶ 入りにくい家の作りと、人のつき合いが悪いので交流したいけど交流できないので残 念です。
- ▶ "内部障害で見た目では分からない障害があるということ自体が、理解されていない
- ▶ また、見た目で違いがある場合の偏見"
- ▶ 特には分から無い
- ▶ 道路や施設での移動の不便さや、せっかく預けられた子供の施設の先生の、こうなければいけないと言う偏見のせいで子供が悪い子扱いされて辞めなきゃならなくなった
- ▶ 頭では理解できても心のどこかに可哀想と思う心がある
- ▶ 町内会行事の中で、町内会未加入の子ども達は規定により景品がもらえない。
- ▶ 町内会の役員の人が親身でない
- ▶ 町の全体の空気が障害者等に、強く深い支援を行ってくれるというような発進力が低いと思う。他の市から転入したけど、すごく保守的でなかなかとけこめず、近所の人ともあまり会話もなく淋しい限りです。
- ▶ 地区の役員で普通に歩いて買い物に行っているのに「もう年だから」と若い人は動ける という理由で地区の事をしない人がいる。また若い子の悪口を言っている。
- ▶ 地域交流に際し、とある障害がある人の状態や言動により、私どもの仕事が減った。又、 地域交流の話が全く伝わらなくなった。こちらが何か言えば、差別だと言われているの で、全てに対し無言を通している。
- ▶ 知的障害者等に対する理解
- ➤ 知的障害などの、年齢にあわない行動などに対する周りの理解。
- ➤ 知識がない人がほとんどなので、見た目では分かりづらい精神や知的の人への偏見はあると感じる。

保健福祉総合計画策定のためのアンケート調査 集計結果

- ▶ 対応が難しい。わからない時が多い。
- ▶ 体型に対しての言動(ふとっているなど、ブタ)
- ▶ 他地域から転入してきて、町内会的にかんじる。(農家関係)
- ▶ 他人事としか思えず関心がない。
- 全てにおいて
- ▶ 先輩の方々の話の中で「めくら」「ちんば」「かたわ」等昔から聞いていた。表では偏見ないよう対応されているが、裏では…こんな言葉が聞かれていた。今も差別や偏見はなくなっていないと感じる。
- ▶ 先天症の病気で大きなオペをした後、車イス生活を 1 ヶ月間しましたが、外見では普通に健常者に見えるため、どこが悪いの?と質問される
- ▶ 接触や交流を煩わしく思う
- ▶ 接し方がわからずに戸惑う
- ▶ 積極的に関わって、できるだけ健常者と同様に対応しようとする意識が弱い。
- ▶ 昔に比べると少なくなったとはいえ、徐々に日本の国力が衰える中、住んでいる人の余裕が失われていけば、しわ寄せは必ず弱者に向けられる。
- ▶ 税金の無駄遣い。存在価値。
- ▶ 精神障害者に対して理解できていない、偏見しているようだと思う
- ▶ 精神障害者には少なからず偏見があると思う
- ▶ 精神疾患や認知症、引きこもりの方を隠している
- ▶ 精神、身体弱者へのバリアフリー化の配慮、施設整備不足
- ▶ 生活レベル、車などで見る目が違う人が多い
- ▶ 正しく理解してないゆえに憶測で決めつけてしまうことがある。
- ▶ 性的マイノリティへの配慮
- ▶ 性的マイノリティ
- ▶ 人間関係、1人でさびしい
- ▶ 身体的な偏見
- ▶ 身体的な差別や偏見
- ▶ 身体障害の駐車場に止めたとき
- ▶ 身障者に対する気軽なサポートをあまり見かけない。
- ▶ 心の中で「この人はかわいそう」とどこか下に見ているというのはあるのかなと思います。ですが、平等に接するというのも難しいのかなと思います。これからハンディキャップをもっている方々も私たちも関係なく個性と捉えた町づくりをしていきたいです。
- ▶ 心ない言葉、態度など
- ▶ 信号、ガードレール、乗り物、商店での不都合、他不便が多い
- ▶ 職場等での障害者雇用などで何を考えてるかわからない、動きがあやしい、大丈夫なの?等の周りの言葉を耳にする

- ▶ 障害者を見る目や仕草
- ▶ "障害者への配慮不足、設備不足を見ているとまだ理解がなく、そういう場面に出会うと
- ▶ 可哀想、大変そうなどの偏見、
- ▶ また、環境を通じて差別されている感じがとれる。"
- ▶ 障害者への差別、男女間への差別
- ▶ 障害者は弱者だとの偏見があると思う。
- ▶ 障害者の動作のまねをしたり、悪口を聞いた事がある
- ▶ 障害者の職場に何ヶ所か務めたのですが、職員に対して不満が多いにある。職員が気付いてないのか障害者あつかい(言動)一般就労で働いてきた私にはみじめさを感じました。 で害者のいる場所がないと思いました。
- ▶ 障害者の雇用が少なく感じる
- ▶ 障害者に対する理解がない時がある。認知症には特に難しいと思う。
- ▶ 障害者にやさしい町にしてほしいハード面の整備、福祉センター入浴の制限解除(従来に戻すあまりにも杓子定規)
- ▶ "障害者、女性
- ▶ 障害児(者)をかかえている家族が近所に相談できない環境があり、自分たちだけで生活しているところがある。家族が恥ずかしいと思っている人も少なくない。地域に偏見があると思う。
- ▶ 障害を知ることでそのような対応をされることが多いため
- ▶ 障害を持つ人や家族に対してサービスに関する情報や支援が少ないことに差別的なものを感じる
- ▶ 障害や差別をはっきりと示せることがわかりにくく対応をあやまってしまうことがありえるとおもうから。
- ▶ 障害のある方への差別
- ▶ 障害のある方についてひきこもり不登校についての理解がないと思います。
- ▶ 障害のある人が一般の人といっしょに働いている会社が少ないということがすでに差別されているのでは?
- ▶ 障害のあるかたが、どこにどのくらい生活しているか全く知らないし、それを知る機会 もないので、町全体では差別や偏見はあると思うが具体的にはわからない。
- ▶ 障害に対する理解がない為
- ▶ 障害というだけで、何もできないと思う方がいると思う。障害というだけでなくどんな ことが障害なのか。
- ▶ 障害がない人とは違う対応を迫られる事が多いのではないかと考えてしまう
- ▶ 障害がある方の理解があまりない

- ▶ 障害がある人はかわいそうと思う事が偏見。平等に接すればよい
- ▶ 障害がある人が普通に暮らせる環境がない。道が狭い、バリアフリーが遅れているなど。
- ▶ 障害がある従業員も頭数に入れられる為、残業の時などに指摘を受ける
- ▶ 障がい者も平等にと世の中は言ってるが税金控除などがある、障がい者施設で働いてる人達の賃金は明らかに安い、施設の職員は明らかに高給(施設の管理者に当たる人間は特に高給)。それは差別だと思う。
- ▶ "障がいへの無理解
- ▶ 自分は障がいを負わない、または老化しないと思っているかのような勘違い"
- ▶ 障がいについての理解が進んでいないと思う。
- 少し見下している気がする
- ▶ 出来るだけかかわらないようにしている人が多い。
- ▶ 出来ないことがある、ということ自体が差別につながる。
- ▶ 就職、結婚
- ▶ 周囲の目が気になる
- ➤ 若い方は教育でそこ迄ないが、年配者が差別、偏見と思わずに、見た目、容姿に対する 点やその他色々ある。
- ➤ 若い世代が多く務め人が多いので交流が少ない。町内会に入る人が少なくなったのでは。
- ▶ 社会生活を送る上では差別や偏見は必ずあるし、また、どのようなという愚問に対する 回答は困難。受けている側でないと分からないと思うが。
- ▶ 自分自身にある?
- ▶ 自分の中にも差別感はあるので
- ▶ 自分と違うことへの受け入れがなかなか難しいと思う。(小学生~高校生)学級を別々にすることも良し悪し。保育園ではみんな一緒。小学生から分けるから、そこで自分とは違うと偏見を持ってしまう。そのまま大人になるから社会で差別が出る。そもそもいじめにつながることが問題。なぜいじめにつながるのか、根本的な原因を見つけて対処しないと差別や偏見は無くならない。障害という言い方も変えた方がいい。その時点で差別、偏見が生まれる。障害のある人ない人分けずにみんな一緒に勉強、遊ぶのが一番。
- ▶ 自身と異なる特性や事情のある人々に対して、知識不足や想像力の不足から、大なり小なり誰しも差別はしていると思う。
- ▶ 持病に対して悪口を同世代の子の親から言われたり、親が子に悪口を言うので子も言っていいと思い差別してくる
- ▶ "視線や言葉
- ➤ 特に 60-80 代、若い人は無関心
- ▶ 家族や近所に障害者がいなかったり交わる機会がない"

- ▶ 視線が冷たい
- ▶ 私の子供(58才)障害者なので、時々、(ホーム→)家に帰宅してる時ジロ〜ジロ〜と見られる、
- ▶ 仕事内容についてはその人が出来る物に限るが、職場では協力してもらうように配慮してある。
- ▶ 仕事を探す
- ▶ 仕事の制限
- ▶ 妻に先立たれた人が不自由な足で買い物されているが、誰も手伝おうとしない(私も含めて)
- ▶ 差別的態度
- ▶ 差別や偏見は学習する機会が無いと、本人は無意識のうちにしている場合がある。
- ▶ 困っている人がいても見て見ぬふりをしている。
- ▶ 困った様子を察しても、本人のニーズも含め、近くに家族が住んでいるのだから他人が口出しできないと思っている。
- ▶ 行政の理解不足
- ➤ 行政(役場)以外でのトラブル、一般人以外に対して、面倒くさい、舌打ちをする人、 佐々町民見直さなければならないと思います。態度で自分の意見を表す人が多い。
- 口に出さない
- 雇用機会や賃金格差、障害者に対する陰口等
- 言っても分からないとあきらめられている
- ▶ 見下す様な扱い
- ▶ 見下す所などあると思います。
- ▶ 見て見ぬふりをしたり、無視したりする
- ▶ 見て見ぬふりがあると思う
- ▶ 見て見ぬふり
- ▶ 見た目で人を判断評価する
- ▶ 見た目、行動
- ▶ 見た目 言動
- ▶ 嫌悪感
- ▶ 健全な人からは動作が遅い
- ▶ 健常者と平等に見ないといけないと思うが、どうしてもどこかで健常者で区別して考えるところがある。
- ▶ 健常者と異なる部分に偏見等があると思う
- ▶ 健常者との能力差
- ▶ 具体的に見聞きしたわけではありませんが、あるにはあると思います。
- ▶ 距離を置く

保健福祉総合計画策定のためのアンケート調査 集計結果

- ▶ 偽善者が多いと思う。
- ▶ 気持ち悪いと感じる
- ▶ 関わることを無意識に避ける
- 関わりを持ちたくないと思われているのではないでしょうか
- ▶ 関わらないようにしている風
- ▶ 学校で特別学級について子どもが質問をしたところ、「○○先生がよく知っているから ○○先生に聞きなさい」と言われたとのこと。先生たちが障害について理解されてない のに子どもたちが理解して受け入れることは難しいと思う。
- ▶ 学校、就職
- ▶ 何事に対しても偏見の目で見られている
- ▶ 一方的なイメージを持って、正しい現状など知らないと思う。
- ▶ 一定の距離をとる
- ▶ 以前住んでいた他県市に比べて障がいを持っている方々を見かけることがほとんどない。このことからそう思う。
- ▶ やはり特別な目で見る
- ▶ もし若いなら見てあげたいと思う
- みんなと違う
- ▶ まだまだ理解されてないし、にんちされてない。適応できる場所を選んで下さい。
- ▶ バリアフリー化、障害者雇用が進んでいない
- ▶ なんとなく感じる
- ▶ なかま意識が強い。
- ▶ たたきあい
- ▶ すりこみによる(無意識)偏見。自分とちがつことをみとめられない人がほとんど
- ▶ 障害の為できない作業がある
- ▶ コロナ発生後のニュース、、自分の近くでもあるのでは、考えられるので!
- ▶ "こそこそ話や目つきで相手を見下している
- ▶ 心にない言葉で話している
- ▶ 住民同士のせせりあいがある"
- けんそんしない人はイヤです。
- ▶ 具体的には言えないが、障がいのある方に対して視線が厳しいと思います。
- ▶ うわさ話はあると思う。いい話はしないが、悪い話は常日頃あると思う。
- ▶ うわさ話
- ▶ いろいろ
- ▶ イメージ、見る目が変である
- > いじめ

- ▶ あることが当然だと思います。
- ▶ あいさつしてもしてくれない
- ▶ 障害者施設の運営者、職員の障害者に対する対応が雑。障害者としてひとくくりですませて一人ひとりの障害内容まで理解できていない。
- ▶ 就職
- ▶ バス車内での運転士の言動
- ▶ ろうあ者への聞こえの保障が全くされていない。手話言語条例未制定は恥ずかしい事という意識のなさにレベルの低さも感じる"
- ▶ 「障害がある」という言葉が嫌い。差別的な感じがする。他にもっと良い言い方がないのでしょうか。
- 「めんどくさい」と思ってしまう。
- ▶ 「スーパー等で車椅子を押しながら会話をしつつ買い物をしている時に子供連れの母親の方が、「近づきなさんな!」と言って子供を遠ざける様に離れて行く!」このパターンは何度も経験しました。

問 34 あなたは、佐々町が今後、障害がある方のために特に力を入れるべきだと思う施策 は何ですか?あてはまるものすべてに○をつけてください。

障害がある方のために特に力を入れるべきだと思う施策としては、相談体制や情報提供の充実(48.4%)、障害がある方に配慮したまちづくりの推進(住宅、道路など)(40.3%)、就労の援助や雇用の促進(40.1%)を、多くの回答者が挙げている。地域住民が障害のある方を支えていく体制づくりが、これらに次ぎ22.8%の回答者が特に力を入れるべき施策として挙げている。

	人数	%
1. 相談体制や情報提供の充実	957	48.4
2. 就労の援助や雇用の促進	794	40.1
3. 障害がある方に配慮したまちづくりの推進(住宅、道路など)	797	40.3
4. 障害者(児)の介助をする家族の会	249	12.6
5. 障害のある方との交流や差別解消の推進	325	16.4
6. 早期療育体制の充実	350	17.7
7. 障害児保育・障害児教育の充実	385	19.5
8. 学習・文化・スポーツ・レクリエーション活動の充実	288	14.6
9. 地域住民が障害のある方を支えていく体制づくり	450	22.8
10. NPOなどのボランティア活動の促進	213	10.8
11. 特に必要ない	204	10.3
対象者数	1,978	ı

□その他

▶ 力を入れなくていい。無駄。

50.0

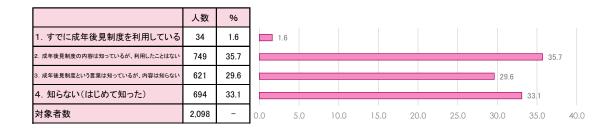
- ➤ 福祉職員の増加
- 特にできることがない
- ▶ 通院サポート(人、車)
- ▶ 足に障害があるがあまり不安はない
- ▶ 相談体制などできているのではと思う。
- ▶ 生活資金
- ▶ 障害者を支える側をより支えられるようにすることが重要
- 書いてあることはわかるけど、よくわからない。
- ▶ 自分のことで精一杯で思いあたりません
- ▶ 施設
- ▶ 子育てなどと比べて優先度が高い質問ですか?
- ▶ 仕事がない
- > 災害時対策
- ▶ 佐々町の状況を十分把握していないので、何とも言えない
- 佐々町にすみ始めたばかりなので、まだわからない。
- ▶ 今現在佐々町がどれだけ障害者の為の取り組みをやっているのか分からない、自分の 身内に当該者がいない為調べたりしない、知ろうとしていないので、こうするべきだと いう回答はできない
- ▶ 学校にエレベーター
- ▶ 何が必要なのか知識が無いためわからない
- ▶ わかりやすいサービス、資料の提供
- ▶ ヘルストロンに通わせてもらっています。そこに出席される方はほとんど老人ですが、 子供さんたちの姿も良く見ますし、すごく元気をもらいますので、佐々に住まれたこと に幸せを感じます。
- 障害者手帳の保障内容が不十分
- ▶ 支援を必要とする人は増えているが、支えるボランティアをする人が少ない。
- ▶ 本当に家から一歩も出れないので、少し息抜き出来る場所。
- ▶ 外見的変化以外の障害は分かりづらい為知識獲得は必要、知識を得ることで、偏見や差別も減少しそうです。子供も障害児を受け入れている幼稚園で過ごし、その子に対する優しい心がはぐくまれました。
- ➤ 若い時から薬に頼っていると依存してしまい、そこから抜けられなくなってしまう人 もある(精神障害の方)
- ▶ 障害者専用のグループホームが少ない。県内にあまりない。
- バスの無料(福祉パスをつくってほしい)
- ▶ 車イスが通れる様に広くしてほしい。バスが通ってない所等は特にお願いします。お年 寄りになった時、佐々町はバスが無料にはならないので、タクシーを無料が無理でした

ら、佐々町の中だけでも無料か半額にしてほしいです。(手続きをして助成金をもらうのではなく、マイナンバーなどの提示でサービスを受け取れるとか)

- ▶ 1人で出かけられない人のためのサポートや体力づくりのサポート
- ▶ 理解の広がり 差別や偏見を無くすこと 下に見ないことの教育
- ▶ 2歳になっても歩行困難で精神発達の遅れのある子どもたちにオムツの支給をしたり 健常の子よりも医療費を少しだけでも安くしてほしい。
- ▶ ボランティアなど活動の充実、すみずみの活動、各々(若者の)活動意識

問 35 あなたは成年後見制度があることを知っていますか?あてはまるもの1つに○をつけてください。

成年後見制度の利用者は、回答者全体の 1.6%であった。同制度を知らない(はじめて知った)、または言葉は知っているが内容は知らないとする回答者が、全体の 6 割を超えており、普及啓発が課題である。



問 36 「地域福祉」の取り組みとは、誰もが安心して暮らせる地域社会を目指し、行政や関係機関と地域住民の協働のもと、地域の課題を解決しようとする取り組みのことです。あなたが佐々町の地域福祉で必要だと思われる取り組みはどういった内容でしょうか?あてはまるものすべてに○をつけてください。

地域福祉の取り組みとして挙げた項目は、全て回答者の15%以上が必要だとしているが、中でも情報提供の充実(45.8%)、地域での支え合いの仕組みづくり・きっかけづくり(40.6%)の回答率が高い、次いで災害時の協力体制の充実(37.1%)、子供の居場所づくりなど育児・子育て支援体制の充実(34.9%)、防犯・交通安全対策の充実(33.6%)までは3割以上の回答者が必要と挙げている。

	人数	%
1. 地域での支え合いの仕組みづくり・きっかけづくり	772	40.6
2. 交流できる場所を増やす	544	28.6
3. 情報提供の充実	870	45.8
1. 教育を通じた意識醸成・福祉に関する学びの場の創設	391	20.6
5. 社会福祉協議会の活動の充実	351	18.5
6. 民生委員・児童委員の活動の充実	287	15.1
. 子どもの居場所づくりなど育児・子育て支援体制の充実	663	34.9
3. 災害時の協力体制の充実	705	37.1
9. 防犯・交通安全対策の充実	639	33.6
対象者数	1,900	-

□その他

- ▶ 役所の民間委託頼りを無くす、教育福祉にもっと金をかけてほしい
- ▶ 免許を返納した際、タクシー代、バス代の無料化。
- 免許(車、運転)返納後の交通手段の充実
- ▶ 民生委員•児童委員のなり手が少ないので手当をふやすなど
- ▶ 母子家庭には当たり前のように色んな手当などもあり優遇されていると思いますが、 父子家庭にも同じような体制ができたらいいのにと思います。父子家庭は母子家庭より色んな面で大変だと思います。それを聞いているから。
- ▶ 佐々町に住まわせて頂いて長くないのでわかりません、すみません。
- ▶ 高齢者社会と云われる中活動が鮮明に見えない。高齢者を元気にするステージがないのではないか?
- ▶ 高齢者を元気にするステージが見当たらない。
- ▶ 行政が動くための、変なしがらみ、責任のてんかをなくすのが一番
- ▶ 関心がない、とうでもいい。
- ▶ バス券が使いづらいので使用する機会が少なくなっている
- ▶ アレルギー対応の給食
- ▶ 住民全体での公平な取り組み対策
- ▶ 避難場所の道をへだてた場所でがけが崩れた。避難場所に入って近所の人達は云々心配していたががけ崩れがありそうで避難できないと。だけど補給は避難場所にくるから我々は助けてもらえないねっていってましたよ。
- ▶ 病児保育のある小児科を作ってもらいたい
- ▶ 子ども食堂
- ▶ 公園に遊具が無い 公園で子供が遊んでない
- ▶ 健康センターと包括支援センターの同一化でもうひとつのハブができた
- ▶ 特殊詐欺、不信電話に対する具体的な方法
- ▶ とにかく町民が楽しめる場所がほしい

- ▶ 地域=ご近所とのお付き合いと助け合い
- ▶ 町民が町内会に入らない事を許さず、いざという時に手をとり合えるようにすべき。子供会も同じ!町内会での子供の交流に参加できない子がいる。
- ▶ 個人情報保護があるため、情報が得られない
- ▶ 学校がすべてではない。登校しない子への偏見が激しすぎる町です。
- ▶ 地域の顔が見える付き合いが大事だと思うが新築で家を建てる世代は全く顔が見えない。町内会は廃止して構わないと思うが、地域にどの顔が住んでいるかは分かった方がいいので町内会制度を廃止して、なおかつ顔の見える地域づくりをビジョンに掲げるようにして若い世代を巻き込んでほしい。
- ▶ 佐々町の福祉にあたられている方、本当に良くして下さっていると思い感謝です。ただもっと仕事の内容のアピールを広報をと思います。(活動の)
- ▶ 民間企業との協働

問37 佐々町では、令和2~6年度を計画期間とする「地域福祉計画」策定にあたり、一部今回と同様のアンケートでうかがった皆さんのご意見を踏まえ、下記のような施策に重点的に取り組んで参りました。これらについて、あなたは知っていましたか?知っている施策すべてに〇をつけてください。

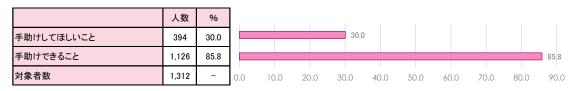
町の重点施策に対する認知度は、いずれも回答者の約3割を超える。



問 38 佐々町では、地域の支え合いやボランティア活動による生活支援サービスを推進しています。あなたがもし隣近所の人に手助けしてもらうとしたら、どんなことをしてほしいですか? また、隣近所で困っている人がいた場合に、あなたができることは何ですか? 「手助けしてほしいこと」「手助けできること」のそれぞれのあてはまる数字に○をつけてください。

地域の支え合いやボランティア活動による生活支援サービスについては、いずれの項目については、4年前の前回アンケート(第1期地域福祉計画策定に係るアンケート)と同様、 手助けできると回答した数が手助けして欲しいとする回答を上回っている。

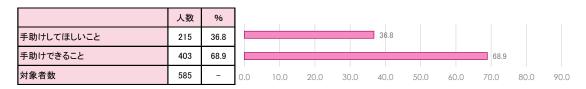
[安否確認の声がけ]



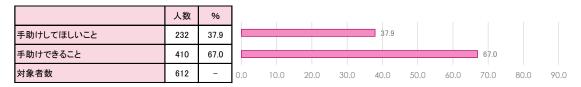
[話し相手]



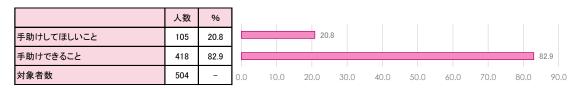
[話し相手]



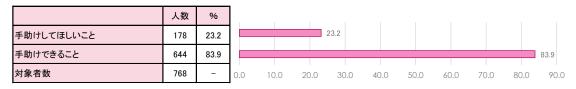
[自家用車での病院や商店などへの送迎]



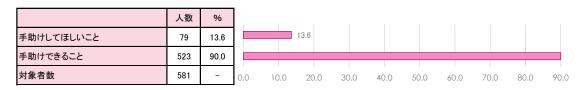
[町内会集会所までの送迎]



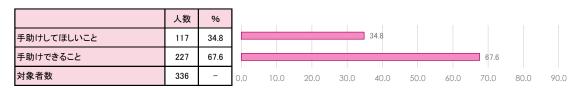
[ゴミ出し]



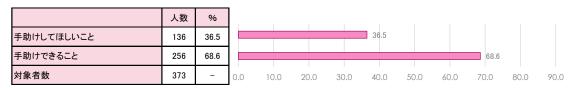
[玄関前の掃除]



[簡単な調理]



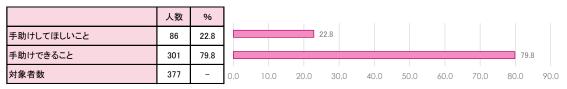
[短時間の子どもの預かり]



[子育ての相談]



[予防接種の付き添い]



[保育園・幼稚園の送迎]



□その他地域で困っていること

- ▶ 話し相手
- ▶ カウンセリング
- ▶ かさばる買い物
- ▶ このようなアンケートや書類記入など
- ▶ コロナ禍で、住民が集まり活動する場が減り、活気が無くなった
- ➤ スーパー等で近所の人に会うと、帰りは車で送りましょうかと声掛けし、求められれば 一緒する。
- ▶ ボランティア活動
- ▶ やってあげたいけれど仕事の都合で時間が取れないです

- ▶ よく見守ること
- ▶ 安否確認
- ▶ 一人暮らしの高齢者の家屋周辺の草刈りなど
- ▶ 何に困っているのかわからない。聞いても特にないといわれると気持ちが萎える。
- ▶ 家電製品の配線をしたり、パソコンの使い方を教えること。日曜大工が得意なので、ちょっとした修理など。
- ▶ 荷物運び
- 各公民館に車椅子を設けて下さい!
- ▶ 各人に差があり対応もさま様。出来ことは自分で何んでもかんでも無理と判断させる 事が大切
- ▶ 学習支援
- ▶ 看護師なので出来る事
- ▶ 軽作業
- ▶ 現在健康状態が悪く、対応できないのが残念です。
- ▶ 現時点では困っている方はいないと思う
- ▶ 戸別廃品回収
- ▶ 行々は子供、高齢者が集れる施設を作りたい。どうしたらよいでしょう。
- ▶ 高齢で迷惑になるのでできない
- 今時点、近所つきあいをしたくない
- ▶ 佐々は高齢者が多いのにキケンな場所のハザードマップがパソコンのみしか見られない。パソコンで見れるお年寄りばかりではないので、徹底した調査しペーパーによる告知をお願いします。(水没、水害の写真が役場前だけでなく方々の写真を載せてください)
- ▶ 佐々町内における行政の在り方や議会での議論についての提言
- ▶ 災害時の避難支援
- ▶ 昨年退職したので今のところ手助けは必要なし
- ▶ 散歩に付き合う
- ▶ 仕事をしているため手助けしてあげることができない。
- ▶ 子育て中は難しいと思います。
- ▶ 支援希望があれば私にできる事なら何でもしたい。
- 耳が悪いので人の世話ができないと思います。
- ▶ 自分が出来ることであれば自分でやれるし、出来ないことであれば民生委員等に連絡して対処してもらう。
- 手助けできることがあったらしたいができない
- ▶ 手助けはしたいが迷惑がられた事がある
- ▶ 出来る事だったら何でも(出来ない事が多いです。)

保健福祉総合計画策定のためのアンケート調査 集計結果

- ▶ 職業柄運動の指導など可能
- ▶ 食事の差し入れ
- ▶ 食事作りをしてあげたい、定年後20年間ボランティアとして食事作りをしました
- ▶ 先方から相談があれば応じる。
- ▶ 洗車
- ▶ 洗濯干し、入浴介助(浴に出入り)
- ▶ 送迎や見守り
- ▶ 短時間でもよければ何かお手伝いしたい
- ▶ 町内の班長等高齢者の方は免除する制度を作る
- ▶ 通院、買い物の手助け、
- ▶ 通学路が狭く、大型車の往来も多い
- ▶ 庭の草刈り、各種 DIY 家具の組み立てなど
- ▶ 庭木の手入れや草刈り、電球の取り替え
- ▶ 独居老人の買い物送迎
- ▶ 日ごろから地域住民の生活を把握しておきたい
- ▶ 日常の生活の中で行っている
- ▶ 認知症の方の見守り、手助けしたいけれど共働きの為なかなか難しい
- ➤ 年配者は自分達が子育てしてきた時と同じイメージがあるように感じる。今の子育てが便利で不自由ないとら思われている方もおられるので
- ▶ 介護予防の情報と同じくらい、子育て、教育と同じように情報の発信をしてもらいたい。
- ▶ 独居の高齢者の方で、入所レベルの方などの情報を隣近所などまわしてもらうと、若い世代の方でも声かけや、見守りなど気にとめる事ができると思うので、そういう小さい事から『介護』という言葉に馴染みのない方でも関われるような環境にする事が地域共生ではないかなと思います"
- ▶ 買い物
- ▶ 買い物や通院付き添いはボランティアでできます。
- ▶ 買物、清掃、病院への付添い
- 買物などの簡単な手助け
- ▶ 病気をしているので班の班長を任されるのがきつい
- 不用品の寄付
- ➤ 夫婦二人共歳を取り、町内会の役員、行事の参加は難しくなって来た 例(町内会班長の 仕事、清掃)
- ▶ 訪問カット出来ます 資格あります
- ▶ 野良猫問題。それに限る!
- ▶ 力仕事

▶ 隣の木が延び過ぎて外灯のあかりがうちまで届かない

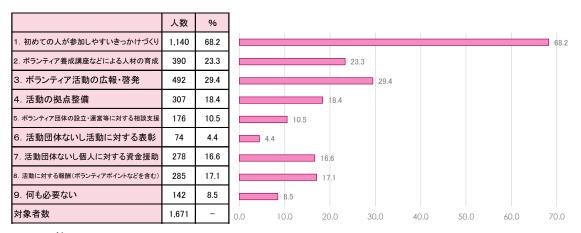
口その他手助けしてもらいたいこと

- ▶ 網戸が団地の部屋に付いていない。虫が多く、食事に入る。
- ▶ 睡眠時間を確保したい
- ♪ ぷくぷくのあいている日数が少ない。雨天時遊べる施設が佐々にも欲しい
- ▶ ほぼ 100% 高齢者ばかりでむずかしい
- ボランティアで手助けすべきではない
- まだ自分で動けるのでわかりません。
- ▶ よく見守る
- ▶ 家の周りの草取り、庭の整備等
- ▶ 家族全員がコロナ、インフルエンザにかかった時買い出し
- ▶ 学童の時間を超過して子どもを預けられる場所
- 現在では自分でなるべくしたい
- ▶ 高齢者の一人暮らしに対して行政は積極的に安否確認の声がけが必要です。
- ▶ 佐世保の病院への車の送迎(往復で一万円かかり、病院代もかかるので)
- 歳をとって体が不自由になったらいろいろあると思うが、今のところ特にない。
- ▶ 散歩の付き添い
- ▶ 子どもの見守り(核家族、共働きのため)
- ▶ 自分のことで精一杯、他人様の事まで出来ないです。
- ▶ 車なしで、夜間体調崩して、放置される
- ▶ 除草、庭木剪定
- ▶ 世話になることは極力避けたい。
- ▶ 生活道路の草刈り、そうじ、イノシシ対策を支援してほしい
- ▶ 掃除
- ▶ 草刈り、自分も手助けしたいが、身体が痛くて手伝えなくなった事が残念
- ▶ 地域見守り隊みたいな人の存在がほしい。老夫婦の場合、妻が外泊や入院、外出先でどうしても連絡事項があるのに連絡がつかない時、自宅の様子を見てほしい
- ▶ 町で福祉車両を貸し出ししてほしい。車イスなので介護タクシーを利用しているが、毎回高額で負担が大きい
- 町内会の班長
- ▶ 道が狭いので拡幅して欲しい。
- ▶ 日中(家族が不在のとき)の災害時避難
- ▶ 病院送迎
- ▶ 頻繁に具合が悪くなるので、その時に助けて欲しい
- ▶ 風呂掃除、家の掃除

- ➤ 無償のボランティアは心苦しく受けたくない
- ▶ 野良猫を処分してくれ。
- ▶ 話を聞くこと

問 39 今後あなたが、地域の支え合いやボランティア活動に佐々町の地域福祉の取り組みに参加してみたいと思ったとき、町としては積極的にその後押しをしたいと思っています。 下記のなかで皆さんの後押しになれるようなことがありますか? あてはまるものすべてに〇をつけてください。

地域の支え合いやボランティア活動への参加を後押しする町の施策としては、初めての人が参加しやすいきっかけづくりを挙げる回答者が 7 割弱いる。次いで、ボランティア活動の広報・啓発(29.4%)、ボランティア養成講座などによる人材の育成(23.3%)、活動の拠点整備(18.4%)、活動に対する報酬(ボランティアポイントなどを含む)(17.1%)、活動団体ないし個人に対する資金援助(16.6%)を挙げる回答者が多い。



□その他

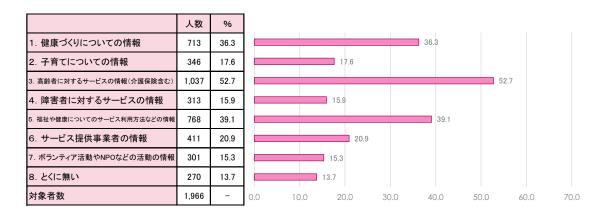
- ▶ 町は子育て支援に力を入れてありますが、子供食堂の必要性はないのでしょうか?
- ▶ ボランティア報酬の大幅増
- ▶ 佐々町で、どのようなボランティア活動が行われているか知らない。
- ▶ 常々、世の中の為に何か一つ役に立つ事がしたいと思っていてボランティアと気づきましたが最近、この年齢では無理かとあきらめています。
- ▶ 全町民及び新しい転入者に町内会に入会してもらう義務化。
- ⇒ ボランティア団体の横のつながりができること。
- ▶ 先ずは人間関係の構築。
- ▶ 子供たちと一緒に取り組めるようなもの
- ▶ カウンセリングステーションこころね様、ささえいどう様を広報誌で紹介してほしいです。

- □「何も必要ない」の理由
- あまり理解していない。
- ▶ 参加もあまりしていない。
- ▶ 自分がそもそも外に出れないので、あまり手伝う事が出来ないので申し訳ない。
- ▶ ボランティアに頼るのではなくて、それを就労の機会にしてほしい。
- まだ必要とは思わない為。
- ▶ 何も出来そうにない。
- ▶ 外出できる健康状態ではないから。
- ▶ 見返りはいらない。
- ▶ 現在、定職についているので忙しい日々を送っている。
- ▶ 交流が苦手だから。
- ▶ 考えた事がないし、今考えても見ても思いつかない。
- ▶ 高齢で体に気をつける事が精一杯。
- ▶ 高齢のため現在以上のボランティア活動は無理。
- 高齢のため参加できない。
- ▶ 高齢者のため、自分のことでせいいっぱい。
- ▶ 今のところ自分で出来る。
- ▶ 今のところ必要ない。2世帯だから。
- ▶ 今の時点では何とか自分の事だけやれるから。
- ▶ 今の所自分自身で行動出来ます。
- 今は考えていないため、わからない。
- ▶ 今は仕事をしている為必要を感じていない。
- ▶ 今は子供の進学等で余裕がない。
- ▶ 今は時間がつくれない。
- ▶ 今は余裕がない
- 災害などが他の地域と比べて少ないと思うから。
- ▶ 参加したいと思ってない
- ▶ 参加できる余裕がない!
- ▶ 仕事が忙しいため。
- ▶ 仕事を辞めたら何かしら活動したいのですが。
- 私には「興味、関心がないから」と思います。
- ▶ 自分が人の世話にならずに生活出来る様自立の為頑張っているので。
- ▶ 実現しそうない。
- ▶ 手伝ってもらうばかりでできない。
- 助けてもらっている方である。
- ▶ 人と会いたくない。

- ▶ 体力的にも集中力も続かない。
- 特に必要なことが思い浮かばない。
- ▶ 年齢的に意欲をなくした。
- ▶ 必要ない為。
- ▶ 余裕なし。

問 40 あなたは、福祉や健康についてどんな情報を知りたいとお考えですか?あてはまる ものすべてに○をつけてください。

福祉や健康について知りたい情報としては、高齢者に対するサービスの情報(介護保険含む)(52.7%)、福祉や健康についてのサービス利用方法などの情報(39.1%)、健康づくりについての情報(36.3%)、を挙げる回答者が多いが、いずれの選択肢項目も15%以上の回答者が知りたい項目として挙げており、とくに無い(13.7%)とする回答者よりも多い。



自由回答

- ▶ 必ず朝晩の挨拶が明るく自然に言える、聞かれる町内会でありたいと念じています。
- ▶ 佐世保から越してきて一年になります。まだまだ知らないことだらけなので、回覧板等で佐々町を知っていきたいと思います。
- ▶ カウンセリングステーション「こころね」をいろいろな方へ広く知って頂きたいです。 悩んでも言えない人、一人で抱え込んでいる人、過去から立ち上がれない人の救いに必ずなると思います。体調に合わせたメディカルアロマも、やさしい町作りの一つとして、やさしい香りも人の心をほぐしてくれるので大切だと思います。
- ▶ 今は仕事に一生懸命の為、地域の支え合いやボランティア活動に参加できませんが、仕事が短時間になり、年金で生活するようになった時、自分の体がスムーズに動くのであれば、地域に目を向け、できることからさせて頂き、お役に立てればいいなと思います。自分も年をとっていくのですから、例えば、車を使わなくなった時にたくさんの不自由なことも起こってくるのではないかなと思います。買いたいものがあってもすぐに行けないとか、もしかしたら病院にも行きにくかったりした場合のことなども、今回この

アンケートを読むうちに考えさせられました。先にできることからさせて頂いて、やがて自分の番になった時に、支え合いをやっていて良かったなあと思えるように、ポイントや個人の資金援助があり、のちにポイントを使えるといいと思いました。仕事場と家を行ったり来たりしていて、なかなか近くに住んでいる方と話をせずに月日が過ぎていっており、ふれあいがやっとできるのではないかなと思いました。人見知りもあり、最初のスタートを親切な方と教えて頂きながら取り組めたらと、後々のことを思わされました。ありがとうございました。"

- ▶ 佐々町内であればバスや電車料金を安くしても良さそう
- ▶ 町内会、子供会への強制的な呼びかけはやめてほしい。人付き合いをしたくない人もいる。地域の支え合いをしたいならすればいい。したくない人への無理強いはよくない。お金があればこんな町出て行くけど、無理だから仕方なく住んでいる。
- ▶ 女性の一人暮らしです。住居のまわりに街灯が少なくて怖いので増やして欲しいです。
- ▶ 佐々町は融通がきかない。もう少し柔軟になってほしい。四角四面。福祉センターの充実を望む。決まりにとらわれすぎる。規則は必要ではあるが。
- ▶ 身体が不自由になってとても不安になり福祉に相談したところ、いろんな事をしていただき今日に至ります。本当に助けて貰って有難かったと感謝しています。
- ▶ 今は歩けるから良いのですが、歩けなくなった時はタクシーを多く使うと思いますので、もう少し援助があると良いかと思います。そしたら出かける事も多くなると思います。
- ▶ (独居で高齢者)の暮らしをしているので、出来る限り人様に迷惑をかけない様日々の暮らしを清潔でいたいと思っています。
- ▶ 佐々町のホームページを何名の人が見ていると思っていますか。いいことを計画、実施しても、いかに周知されるのかが課題であると思います。
- アンケートに答える(読む)ことで、佐々町の取り組みがよくわかりました。よかったです。
- ▶ 佐々町は、子育てでもボランティアでもいろんな面で力を入れてくださっているので、 佐々町に来て 2 年になるのですが、住みやすくずっと佐々町に住んでいたいと思える 町と思います。
- ▶ 佐々町に転入してきて半年が経ちました。買い物をする場所も充実しており、満足しています。特に図書館がイベント性にあふれており、今までいろんなところに住んできましたが、一番です。カウンター前の本特集コーナーが好きです。佐々町に住めて嬉しいです。
- ➤ タクシー料金助成のシステムがかわって、90 才をすぎた父が全く利用しなくなったと 少々怒りながら言っている。今までは近いところなら 0 円で行けたが、今は 270 円払 わないといけないので使わないらしい。枚数が減ってもいいので前までのシステムに 戻すことがよりご老人に寄り添った町の施策と考える。

- ▶ 頑張ってください。応援しています。
- ▶ 里免付近で、ご高齢の男性が同じくご高齢の男性の車イスを押して、坂を昇り降りされているのをよく見かけます。お声がけできてないですが、坂の途中されている事もあり、心配になる事もございます。町としても把握はされているかと存じますが何か支援が出来ないでしょうか。
- ➤ 私、60歳を目前に生きています。佐々町に住んで30数年経ちますが、この町が大好きです。離れるタイミングはあったのですが、やっぱり離れなくて良かったです。この町、大好きです。"
- ▶ 役場窓口対応等々、大変よくしてくださりありがたいです。この世の中、他の地域での 出来事は佐々町でもあり得る事案ばかりです。どうか、心から佐々に住みたい、住んで よかった、住み続けたい、と思ってもらえる様あってほしいと思います。その内、佐世 保市内の福祉施設での虐待があきらかになるでしょう。明日は我が身と思い、表面的な 見方ではなく、深く物事やこの状況を見る、知る、考える力が増々必要となると実感し ています。後、うつ等で本当に苦しんでおられる方はおられるのですが、佐々町内には、 偽りの障害、障害者にしたてる方がおられるので、何もおこらないことを願います。今 の住居周辺はとても私たちにとって善い場所なので、申し訳ないです。
- ▶ 住みやすい佐々町でいられるように、これからも、又、これまで以上に子供からお年寄りの方までが笑顔でいられる佐々町を目指して頑張ってください。
- ▶ 佐々町に住み始めて 2 年目になりますが、知らないことがたくさんあるなと思いました。行政等についての感心がなく、目を向けてなかったので、これから目を向けていこうと思いました。
- ▶ 町の計画は、ボランティアばかり偏り過ぎていると思います。今の65才以上の方は年金もありますが、今後はどうなるかわかりません。すべてボランティアに頼ることには限界があります。ボランティアも確かに大切です。でもボランティアの方は土曜も日曜も活動しています。年金がどれほど入るかわからない世代には無理です。定年後も働かなくては生活ができない世の中であることを町の職員や議員の方は理解していらっしゃるか疑問です。
- ▶ 外灯を増やしてほしい(口石デイリーが閉店して、明かりがなくなり、子供が歩いて帰るのに暗くてこわいと言っている)。学童付近のカーブミラーを増やしてほしい(カーブミラーが時間帯によって太陽の光で全く見えない)。
- ➤ 福祉の仕事に就いて 2 年になります。まだまだ右も左もわかりません。早く一人前になれるよう努力していくだけです。ただ、一つだけ、心豊かに人生を楽しんでいきます。
- ▶ 健康な時は、福祉センターでボランティアをさせてもらいましたが、いざ自分が高齢者になると体が動かず生活に必要なお金がなく、やっぱり健康な体だと今は感じています。手も不自由で字もろくに書けません。お金がなく、デイサービスへも行けません。気軽に何でも相談できる、そういう施設であってほしいと思います。

- ▶ 犬猫を飼っておられる方に強く申し上げたい。夜に散歩をさせ、他人の家や塀のまえで、フン、尿を絶対にさせないでほしい。きちっと始末をして下さい。それが出来なければ犬猫を養う資格はないと思います。
- ➤ 81 歳になり、年の割には健康であると自負している。ボランティア活動については、 1.定期的な通院が必要。2.時間的な制約を受ける。ことから考えざるを得ない。
- ▶ 通院はしているが、今のところ夫婦でなんとかなっているので、必要性があまり感じられない。
- ▶ 包括支援センター神田地域担当の方が、町内会長さんに話して下さいましたが(ボックス設置場所やその他)、無理とのことでした。その内ボランティアの方へお願いすることにします。
- ▶ 弟が成年後見人利用。10年間つとめた後見制度廃止。
- ➤ 佐々町内は様々なボランティア活動団体があります。しかし、中には高齢化(スタッフ) で人員不足グループもあります。それらグループの為に広報「さざ」に公募の枠を設け て広くボランティアを活性させて欲しい。
- ▶ 役場勤務の方の市民に対する接し方は非常に丁寧だと思う、今後とも変わる事のないように願う。
- ▶ こういうアンケートによる資料集めはとても良い事だと思います。介護とかボランティア等どちらかと言えば地味な事に光を当てる仕事は大変な事も多いですが頑張って下さい。
- ▶ 佐々町民になって1年足らずで余りわからない。将来ずっと住むかもわかりません。
- ▶ 高齢者対応の窓口を一本化して欲しい。社保から国保になった折、高齢者へのサービスについて、一切、説明がなかった"
- ➤ 一貫して安心して佐々町で住みたい。①小さい子らもあらゆる面で自給自足(地産地消)が安心と思う。②少子化問題は大きい・・幼な友が年老いる迄同じ地域で生きられたら・・・。二世代三世代と仕事が引き継がれていったら(世襲)固定資産税は免除するとか・・・。無論 今世の家族制度が必ずしも全て OK とは思わないが、屋台骨が、日本独自の良さが崩れてゆく様とも見える(墓じまい、実家の片付け、里山の荒れ、独自の文化・・・・)。自由を得たが世代間の情も薄れ、孤のつらさも大きくなってきている感がある。
- ▶ 前向きにとりくまれようとする姿勢を感じます。
- ▶ 個々人で悩みを抱えていても、人に言えなかったりして、孤独をすごく感じている人がいます。そんな人がボランティア活動に参加して喜びを感じ、生きている事の喜びを感じられれば生きる力になると思います。
- ▶ 活動の拠点整備について、高齢者でも活用場所が参加しやすい情報が提供されると積極的に参加できると思います。佐々町は自然に恵まれており、山林、里山の整備について積極的に取り組むことでハイキングやサイクリングロードなども楽しんで参加でき、

健康づくりに結びつくと思われる。耕作放棄地を畑として整備して町民に貸与することで菜園を楽しみたい人も多いと思います。

- ▶ 平成14年から町内の4つのグループでボランティア活動をしているが、活動している人の年齢が高齢化!若い方に声を掛けてもなかなか入ってもらえない。自分の為の運動や趣味には毎日でも時間を削いている方が多いように思う。活動していて、子どもの笑顔や「いつもありがとう」と言って下さる言葉がやりがいになる活動なのにと思う。人の為にしているのではなく、自分が健康で笑顔で過ごすことが出来るのがボランティア活動と思う。役場を退職した方々の参加がないのは「?」です。佐世保に行くと友人、知人が「佐々」はいいね~と言ってくれる。福祉が行き届いていると感じています。集計と大変かと存じますがよろしくお願い致します。お世話様です。"
- ▶ 佐々町に住んで良かったと思う毎日で感謝しております。
- 1:新庁舎の障害者駐車場について、設計変更が可能であれば、本入口付近で屋根付の 段差がない場所が良い。2(1): 小浦の工業団地は空地があるので、早急の企業誘致が望 ましい。(2): 町内各所にある町有空地は、将来利用計画が無い土地は売却し、(1)と合 わせ、住宅が建つ事で、住民税等、各種税収入増が見込まれ、雇用確保、人口減対策と なるので早急に対応してほしい。3:でんでんパークに隣接している空地について、公 園に接している空地が 2 ヶ所あるが、いずれかに子供用のゴーカート場を設ける事を 検討してはどうか。小学生以下を対象とした交通ルールの勉強の場としても、また、周 辺町との交流も出来、若い世代の定住にも寄与するのではないか。4:広報について、 広報は最小限にしてほしい。スピーカー設置周辺では音量が大きく、昼間でも、交代勤 務(看護師等)の人は寝ているし、病人、赤ちゃんもいる。特に国政選挙の長期間に渡っ て期日前投票の呼びかけ等。また、猿、猪の出没情報については、北部南部いずれかに してほしい。5:火災発生時の招集放送について、消防団招集の放送が遅すぎる。出張 所の消防車がサイレンを鳴らして遅い時は10分以上経過して招集している。ありえな い。密集地で強風時の建物火災の時は、燃えなくていい周囲の家まで延焼する。年間多 額の税金が消防費として歳出されている。出初式や訓練だけの飾りかと思う。担当係は 火災初期の対応の重要性をしっかり勉強して責務を果たしてほしい。
- ▶ 現在は元気に自立していますので不自由はありません。
- ▶ 施しを与える者、受ける者、富の再配分で解決を。国民年金で、1日1,500円のサービス利用が出来ますか?
- ➤ 皆さんがあたりまえの事をあたりまえに出来る事から取り組まれたらいかがでしょうか?子供から大人まで、オ・ア・シ・ス運動など声掛けあうのが大切だと思います。お金もかからないし皆さんが出来ると思います。"
- ▶ 地域とのかかわりが薄い。新しい退職者への、福祉教育(親睦と健康づくり)。「学び」と「福祉」の融合で地域に支え合える関係が出来そう。
- ▶ 問37の、開設又は支援等の事はあまり知らず、これからは関心を持って行きたい。

- ▶ 貴課のやる気を感じるアンケートですが、佐々町予算からしてできる事は限度があると思います。人、物、金は不足していると思いますが、毎年1つでも目標を決めて達成する気構えを示して、目標に対する結果を公表してください。いっぺんには出来ないと思いますので、PCDAをまわして達成して行けば佐々町は変わると思います。現状で同じ仕事してもつまらんでしょう。佐々町の改革を貴課から1歩ずつ始められることを期待しております。
- ▶ 問37について。利用実施の報告書など見たこともなく、成果を把握してない、アピール不足。学童保育など手厚くしている事はわかりますが、いっぺんには出来ないと思いますが、がんばってください。皆さん1日1回で改善出来ると思います。
- ➤ 佐々に高速ができたが、木場、平野口石免等は国道から高速入口に行く時まともな道は コンビニから佐々駅に抜ける直線道路だけ。国道と裏通りの真ん中あたりを、高速道路 出入口にしてほしい。
- ▶ 子育て世代への支援の充実。高齢者社会への対応策。
- ▶ 問38、39、40の内容はどれも必要と思いますが、今のところ何とか出来ているが、これから先どうなるか判らないので少し心配です。糖尿病の食事管理でこまっている方の栄養指導(栄養士の方みずから直接指導してもらいたい)。
- ▶ 佐々町は住みやすく、子育てもしやすい環境で特に不満はありません。アンケートも参考にならず、すみません。今後も子育て中や、障害の方や高齢の方に対する住みやすい町へしていけたら良いと思っています。
- ▶ バスの運行していない地域への、小型バスの運行。
- ▶ 道路が狭く買い物に不便。歩道が途中でなくなり側溝の上を歩かなければならない。落ち葉や枯れ枝等があって足元が危ないところがある。町の方へ買い物に行くときはタクシーを利用している。
- ▶ これから第2の人生をと思って佐々町に越してきて3年。コロナ禍にふり回され全く ご近所の方々の顔もわからず買い物とウォーキングでの外出のみ。週3回、放課後等 デイサービスのスタッフとの交流しかなく、全く人と話していない日が多く、佐々町の ことがよくわからず出来れば佐々町で生きがいや楽しみを見つけたいと願っています。
- ▶ 古川岳、皿山公園、佐々川河川敷公園等の再活用。
- ▶ 佐々町民として考えるきっかけになり感謝しています。
- ▶ 問32のアンケート番号6「6道路や公共的施設のバリアフリー化」に関し佐々町の小、中学校における、校舎、廊下、通路到着等の段差解消、エレベーターの設置を要望します。
- ▶ アンケートの結果は、パソコンを持っていない人のために、このように封筒で結果報告するか、報告会の開催日時を大きく回覧板で伝えてほしい。
- ▶ 必要なこと、公園の整備・公園内の清掃。よくゴミが落ちている。

- ➤ 母が亡くなり 1 人になり相談相手もいないので、避難所や日頃住めるところと老人ホームなどの暮らせるところが欲しい(少し人がいるところがいい)。1 人なのでもし亡くなったときや病気の相談相手がいない。母が亡くなり 1 人なので生活費の補助があると助かります。母が亡くなり毎日住める老人ホーム(暮らせるところ)が 1 人なのでお願いします。
- ▶ 広報誌に毎日専門のページを作り、掲載する。
- ▶ 国は幼少期の方には支援をされていますが、本当にお金が必要なのは高校や大学に行っている子供たちです。実際に子育てをしていない人が政治をやっているからわからないのでしょうね。高校の授業料も両親の年収だけで決めるのは、やめてもらいたい。うちは高校生2人いますが、年収のせいで9,900円払っています。でもうちには、5人の子供がいます。子供の人数も考えてもらいたいです。少子化問題とか言いながら子供が多い家族に年収だけで援助がないのは本当に腹が立ちます。育児にここまで心配事があったら誰も子供なんて産みませんよ。
- ▶ バス停(佐世保に行く方向の)に、椅子が欲しい。
- ▶ 職場の皆様 毎日お疲れ様です。
- ▶ 私は佐々町が大好きです。とても住みやすいです。
- ▶ 数年前に佐々町に越してきて、以前は「佐々町は福祉に豊か」というイメージがあったものの、実際、住んでいて思うことは、昔から住んでいた人達は情報や環境に詳しく、生活もしやすいとは思いますが、住んでいても、町内会費を払っていても町内がどのような形で何をされているのか全く知らない。子供の集団登校等も知人もいない為、どうすればいいのか全くわからず、どこへ尋ねれば良いかわからなかった。学校へ尋ねても「町内会」との返答で、誰、どこへ尋ねれば?と。知人がいないと生活し辛いなと思いました。
- ➤ アンケートとは違いますが、一言書かせてください。大変感動致しました。そして、 佐々町役場の職員さんがこうあってほしい、いやあるべきだと思いました。 昨年は 12 月 28 日雪が積もりました。洗濯をしていましたら、途中から水が出ません。ヤバイ、今日は御用納めもうパニックです。役場水道課へ TEL 分かりましたすぐ手配しますと の言葉に安堵しました。そして洗濯機に寄って見ると脱水の方から水の音。あら、私の ボケと分かり又 TEL。すみません、私の勘違いでそうですか、良かとですね。はい、す みませんと何度も頭を下げました。やっぱりボケかなーと少し悲しくなりました。しっ かりせんばと自分に言い聞かせていたら、軽トラックが水道課の車。えっ、あらごめん 連絡したとけど、はい、連絡受けましたけど以前工事をした場所だったので確認に登って来ました。忙しいかとにごめんねありがとうございました。涙が出ました。この職員 さんの心に。時代の流れの中で、人の温もりが遠いもののように思っていた私でしたので、本当に嬉しかったです。なんね、こがん事って思われるかも知れませんね。でもね、 昭和生まれの私達には最高の宝物です。いろいろと施策、取り組みをして下さるのはい

いですが、第一はそれに関わる人々の心がほしいです。役場もめったに行きませんが、何しろ明るいあいさつがないことが淋しいです。言いたいこと言ってすみません。佐々町を愛する老いた者より

- ➤ ヨーロッパみたいに福祉国家になってもらいたい。資本主義国家であり、弱者ははじきとばされる国家である。政治家を先生とよぶのは日本だけである。いつのまにか利権国家になり下がった。より国民の為の政治をしてほしいこの先が福祉国家であります。乱筆で失礼しました。がんばって下さい。
- ▶ アンケート対象者は、認知症の為、子が回答しました。
- ▶ 集合住宅などでは町内会に入っていない人が多い。ゴミ出しルールが守られていないので、町内会役員さんが分別している場所がある。何日もシールを貼られて放置している。
- ➤ 生涯現役をスローガンに。高齢者が楽しめる仕事(有給)をつくれる施策を検討してほ しいと考えます。今後、高齢者はどんどん増えますが、インフレ等で年金のみの生活は きついと思う。生きるたのしみがあれば健康にも気をつけるようになる。
- ▶ 佐々川を歩いていると缶やポリ袋、ペットボトル、お菓子のつつみ紙、ゴミがたくさん捨てられています。拾えるゴミは拾っていますが、川べりにおちたゴミは川までおりなければならずひろえません。公園にもよくおちています。子供だけでなく大人が捨てたとおもわれる弁当のからごとポリ袋に入れられて捨てられています。拾えるものは拾っていますが、なんとかならないだろうかと出かけるたびにおもいます。川から海へとながれてゆくゴミ止めたいです。
- ▶ 70 才でタクシー会社を退職しましたが、自分の体が動く間は何かお手伝いをしたいと考えております。
- ▶ 未婚ですが、将来の生活への不安があります。(特に金銭面において)
- ▶ 高齢者が増え、若い世代の人との交流がほとんどなく、誰にも相談できず、話し相手もいない人がどれくらいいるのだろうと、アンケートに答えながら初めて考えました。何かできることはないかと思うきっかけになりました。小さな子供がいる世帯には難しいかもしれませんが、子育てが一段落した人などが参加できるようなきっかけがあるといいなと感じました。災害や強盗など不安な世の中ですが地域で協力できる事で安心できる部分もあるかと思います。
- ▶ 今後ともよろしくお願いします。いつも親切にして頂きありがとうございます。
- ▶ ありがとうございます!
- ▶ でんでんパークをはじめ、いくつも公園があり、子育てがしやすい環境を整備して頂いて助かっています。もし可能であれば、子連れでも行きやすい商業施設や飲食店を誘致していただければ有り難いです。
- 家の近くにゴミステーションがないので置いてほしい。

- ➤ 母子家庭です。日、祝日は仕事が休みですが仕事上、早出(7:30-16:30)、遅出(9:00-18:00 だが、ほぼ残業あり)保育所が19:10より延長保育となり、週1回の遅出のときは、延長保育を利用することも多々あり。毎回300円の支払いをしている。帰宅後の食事の準備などをしていると寝かしつけが遅くなる。宿題も十分に見てあげられず子供たちに申し訳ない気持ちでいっぱい。学童利用も考えたが、経済的面やお迎えの時間を考えると利用しにくい。放課後の宿題見守りなどのボランティアがあると助かります。本当はもっと子どもに寄り添いたい。
- ▶ ボランティア等を活用、頼るのも良いけど、条件等の割に合わない事が多い気がします。現在、部活の外部コーチをやっています。一応報酬はありますが、最大で年間 24,000円、最小で 12,000円、毎月 20 日程は行っているので、50 円/日以外になります。自分は好きで手伝っていますが、他県で平日 4 時から見れる休日全部等の条件付を聞いた事あります。そんなのはリタイアした方しかいないと思います。となると体力的に無理がある、こんなんじゃ人員は集まらないと思います。移動燃料代、飲み物代だけでも大赤字です。ましてや遠征等になると、、保護者とのトラブルも当然あります。パートタイム的な手伝いではありますが、もう少し考えてもらえれば、と思います。佐々町の件と直接関係はない事ですけど(笑)。
- ▶ 日頃から佐々町は素晴らしい町だと思います。時々、友人と語り合います。町政だよりの人口覧を見て増えていれば嬉しいです。何よりも水不足がない事、まさに町歌にあるように夢あり愛あり誇りありです。それに佐々町が単独というのも強みじゃないでしょうか。福祉も力を入れられて関係者も苦労されていると思いますが、、それにどちらの窓口も親切です。福祉の事でこんなに力を入れてもらって高齢者としてはありがたいです。
- ▶ 地域の小さな集団(町内会の班など)が活動するための、援助(方法や金銭面)を充実していただきたい。
- ▶ よく政治家は底辺の生活経験がない人が多く、人の苦しみを理解できない政策ないし、 発言が多すぎると思う。それからして言えるのは、その立場にある人々の意見が現実味 あり、本当に必要なサービスや手助けがわかるのではないでしょうか。してあげる、と いう上から目線のサービスや手助けは私としても望まない。こんな事が言える私はま だまだ健全なのでしょうね。ほんとに必要になった時に素直に相談できる場所、それが 本物の福祉だと思う。
- ▶ 高齢(86歳)ですので、いつまでも自立した暮らしが来るよう日々努めていきたいと 思っています。
- ▶ 今回のアンケートは代筆させていただきました。本人が書けないとの事ですがはっきり言って、無理だと思います。内容もわかっていません。今後アンケート調査は必要ないと思いました。

- ▶ 道路で動物の事故死があった際、国道、県道、町道の区別に関係なくスムーズに処理するようお願いしたいです。
- ▶ 地域のボランティアをすすめても限界がある。保険を最大限つかえて自費に対応する 事業所をつくってほしいです。
- ➤ 佐々町単独での取り組みには限界があるのではないでしょうか?近隣の市町村とも連携をはかるべきだと思います。若い世代の人口流出は止まることはないため、様々なサポート制度を行政から提案して頂きたいと考えます。
- ▶ 児童手当、支給対象児童を延長し、高校修了前(18歳到達後、最初の3/31まで)にしてほしい。
- ▶ 父は認知症のため健老に入所中です。長女が代わりに書きましたが、正確ではないと思います。
- ▶ 佐々町はもっともっと子育てがしやすい町になってほしいです。子どもが遊べる、学べる広場やセンターなど、税金を使って作ってほしい。(福岡の様な)観光地として県外からも人が訪れるようなカフェ、ショップの集合したオシャレなスポットをテナント募集して作ってほしい。
- ▶ 問23-30までの質問は、同居している方という限定があったため回答はしていないが、 私たちのように近くに親がいて介助や支援をしている場合もあるので、今後の参考ま でに書いています。
- ▶ 佐々町は子育てもしやすく、良い町だと思います。町全体の子育てや高齢者への援助ができることを願っています。
- ➤ このアンケートを書くのに時間がかかる。質問の意味がわからない事が多い。
- ▶ 佐々町でキャンナスに世話になっている為、今後の活躍に協力して頂きたい。
- ▶ 障害者の方が駐車する場所の確保(高齢者、車イスの方が優先的に停めている、目に見えない障害者の方、透析患者等にも停めさせてほしい)。コロナワクチン接種の際、遠くの方に車を停めるよう係の人に言われた。障害者マークを下げていても対応してくれなかった。障害者に対して優しくない。
- ➤ 佐々町は福祉や健康に真剣に取り組んでいる町だと安心しています。しかし、佐世保市 と合併したら色々なサービスがなくなると思います。(心配しています) 今まで通り 佐々町職員の方、がんばってください。
- ▶ もしも一人暮らしになったと仮定したら、佐々町がおこなっている事はありがたい事と考えます。自分の足で歩いて健康センターに行って何らかの楽しい事をして、また歩いて帰ってくる。そんな生活ができたら理想です。
- ▶ ①民生委員の声が全くない。電話でも良いから声かけがほしい。②特に台風の時など高齢者の1人暮らしは心細い思いをするので声かけてほしいと思います。③高齢者の避難場所を包括など相談して決めてほしい。④一度社協に避難させて貰ったがトイレなど非常に良かった。老人ら足腰が悪い人が多いので年に1回あるかないかの台風の時

の避難場所を是非設定してほしいと思います。⑤各地区の民生委員の方の声かけなど するように福祉の方にお願いします。現在では年に1回もありません。

- ▶ 住みよい町を作りましょう!!
- ▶ 保健福祉総合計画やその他事業計画の達成度を知りたい。
- ▶ 設問が難しい。回答するのに苦慮した。15分程度では回答できるようなものではない。 果たしてアンケートの結果がどの程度、統合計画の策定に生かされるのか?特に「地域 福祉」について。
- ➤ 私は男性です。ボランティア(お年寄り)の世話は苦手です。百歳体操や、ディサービスで遊んでもらうには「はずかしい」「まだ必要ない」「楽しみは自分で見つけられる」などの思いがあり、参加したくありません。同世代と話しても同じ思いでいるようです。 「楽しみ/趣味」にひたっているので、余分な活動にさそってほしくない。
- ➤ 近頃見知らぬ人が入って来て犯罪等がニュースなとで聞いていますので、特に老人 1 人~2 人暮らしの人は危険でもありますので、出来れば近隣に防犯カメラ付きで音声が 出る器材を付けてほしいです。町議に取り入れて下さい!総合病院(大型)を作ってほし いです(特に救急指定)。大型のショッピングモールを造って下さい!そしたら佐々町が より一層活性化するのではないですか!大企業の誘致。
- ▶ 第8次地域福祉活動計画書をネットで拝見したが、平成23年策定された計画は平成28年で終わっている。続編あれば掲示すべきである。又、内容を見ると第2節「高齢者の福祉」の1項目、"生きがいと健康づくり"表題と内容がアンマッチ。どの様にして健康づくりに導くのか具体化出来る内容に咀嚼すべきではないか?
- ▶ 私は町内会長をしていますが、町内会に加入する人が少ない。アパートなどが増えてきていますが、関心がないようです。火災や地震などがあった場合特に困ると思います。親睦を深めることで、何らかの情報が得ることができ、地域の活動に貢献出来るのではないかと思う。
- ➤ 年を取って動けなくなる前にやる事が沢山あります。先ず、60 才~65 才で仕事を終える方々の身の振り方と心の整理。ご近所つき合いの大切な心の交流、町の支援が必要なそれぞれの部落の必要なお金の使い方、そして with コロナでの地域の活動の広がりを補佐する事の大切さ。町が率先して頂きたい。コロナはこわくないのだと町が言って欲しいです。
- ▶ 佐々町役場職員の方々ガンバって下さい。
- ▶ 町民がみなさん、生き生きと活性化して行動出来る町作り。生きがいのある町造りです。
- ▶ 項目が多くて大変でした。今、仕事をしていますがこれを機会に地域の情報や活動など 心がけていきたいです。よろしくお願いします。
- ▶ 発達障害の子を持つ母です。現在の佐々の福祉サービスはトライアングルプロジェクト(家庭、教育、福祉)がきちんと機能していない様に思います。小児発達外来を新設

してくださり、助かっているご家庭もたくさんあると思いますが、福祉→教育→家庭の繋がりが弱いように思います。(家庭→福祉○)教育になかなか反映されていないように感じます。言語や作業、集団、理学等の専門的な療育機関が無いので、子供だけでなく親も学んだり(ペアレントプログラム等)、交流したり、相談できる場があればと思います。自分の子どもの特性について、なかなか言葉で説明するのは難しいです。定形発達のお子さんと遊ばせるときに、いつもハラハラし、罪悪感もあります。親が学校の先生に「こんな事で困っている」「こんな事が苦手です」ときちんと説明できると、先生達や周囲の理解が深まるのではないかと思います。アセスメントシート(取り扱い説明書)を佐々町独自で作成して下さると親としてはとても助かります。(親が子の事を深く知り考えるきっかけにもなりました。)要望ばかりを書いてしまい、申し訳ありません。アンケートの機会をくださったことに感謝しております。

- ▶ 家族には療養を必要とする子が 1 人います。佐々町の支援で通学の時にジャンボタクシーを利用して特別支援学校に通っています。この通学支援は非常にありがたく助かっています。おかげで、妻も通学の付添をしなくてすむ分、仕事をできる時間にあてられているからです。通学支援は中学校卒業までとなっていると思いますが、ぜひ高校卒業までの支援拡大をお願いします。子の障害の都合上、おそらく高校になっても付添は必要です。妻が仕事できる時間を確保するためにも通学支援を高校卒業まで延長を希望します。よろしくお願いします。
- ▶ タクシーサービス券を全部使うことはほとんどありません。500円以内、病院から役場までとかお店までとか、半額というのはいかがなものでしょうか?考えていただきたいと思います。
- ▶ 物価上昇しているのに給料はなかなか上がらない。社会保険は徐々に増えている。それに対して国または地域は何もしない。「倹約」のみ。給付金に関しても非課税者ばかり。基本的に全国民生活が厳しい中、物価上昇は正直きつい。プレミアム商品券も購入できるなら上限まで購入したいが現金が必要な時もあるので上限まで購入できない。先にすべきはみんな知っていると思いますが、子育て世帯に対してなにか補助するなりして生活の安定性についてもっと考えてほしい。1人親、非課税とか関係なく色々な政策をよろしくお願いします。
- ▶ 高齢なのであまりいい回答はできませんでしたが、私自身は家族がよくしてくれていますのであまり困ったことは、現在はみつかりません。佐々町はよくされているとは思っています。
- ♪ 介護保険は助け合いという事は分かりますが、ピンピンコロリで保険を使わなかった 人に対する(家族も含めて)経済的援助は無いのか?
- ▶ 佐々町に引っ越してきて約 4 年半経ちましたが、子供が産まれて子育てしやすい環境にいつも感謝しています。でんでんパークや皿山公園をはじめ、沢山の公園もキレイにいつも整備していただいてありがとうございます。安心して遊ばせられます。佐々中の

裏、清峰高校の近くは、朝晩たくさんの子供が通るのに本当に暗くて、道も狭いのに歩 道もなく危険です。どうか事故の起こる前に対策をして頂きたいです。また、朝、毎日 信号のない横断歩道で誘導してくださっているおじさま方、冬の暗い中見づらいです。 皆さんにピカピカ光る誘導棒をあげたらいいと思います。寒い日も雨の日も毎日あり がとうございます。

- ▶ 佐々町がんばれ!
- ➤ 公園でタバコを吸う人が多い。注意しても減らない、知らない。子供のことを考えていない。罰金にするべき。無理なら巨大な看板を置くべき。
- ▶ 保育園、小学校も、もちろんお金はかかりますが、中学校、高校に行くともっとお金がかかります。中学校までは児童手当がありますが、高校生になるとなくなります。その3年間に少しだけ手助けして頂けると子育ての期間を乗り切れる気がします。ご検討をお願いします。公園を整備して頂きありがとうございます。
- ▶ お疲れ様です。地域の人とのふれあいをしたいため、ボランティア活動をしたいと思っています。今は何とか自分の体も動くし、人のためになることを常にしたいと思っています。
- ➤ このようにアンケートをとって皆さんの意見も書いてあると思いますので、読んでもらって色々な事で活用してもらいたいです。今からは老人が多くなるので、一人暮らしに多く話しかけたり、ボランティア活動を多くしてもらいたいです。それから、登校拒否など子どもが増えているようなので手をのばして、一人一人に支援できる学校としてほしいです。お願いします。
- ▶ 暮らしいちばん!住むなら佐々。具体的な実践、実行。
- 優しい安全な町になるといいですね。
- ▶ ありがとうございます。
- ▶ 今現在、子育て世代でもなく、心身に不自由のない 50 代後半のため、積極的に考えた事がありませんでした。これから、いつ支援が必要、受ける側になるかもしれませんので、何かお手伝いができる今、ご指示を受けましたら、お手伝いできる事があればご協力したいと思っています。
- ▶ アンケートとは関係ないですが、役場の雰囲気、対応があまりよくないです。みなさん知らんふりします。目が合えば対応して下さいますが。どこの役場もそんな感じです。 佐々だけはあったかい雰囲気の役場がいいです。"
- ▶ 佐々町に引っ越してまだ数ヶ月ですが、住みやすいと思います。人との関わりが少ないので、サークル等あれば紹介してほしいです。
- ▶ 有料ボランティアの情報などがはっきり解らないので情報が欲しいと思います。
- ▶ 役場の方は皆さんいつも親切で対応は素晴らしいと思います。高齢者はだんだん引き こもりがちになります。町内会ごとの集まりを、健康づくりのためばかりの集まりの他

にも、ただ楽しくお茶を飲む会とか、エンターテイメントな集まりがあれば参加してみようという気になる人は増えるかもしれません。誰もがこもりびとにならない様に。

- ♪ 心くばりのできた住み良い町だと思います
- ▶ 包括支援センターは相談した町民に対して、もう少し臨機応変に対応してもらいたかったと思うことがありました。困っている町民に対して、冷たい態度に感じました。残念でした。佐々町に住んでいるのが嫌になった瞬間でした。
- ▶ 問30にも書きましたが、自分が何も知らなかったので、母の死亡の時、大変困りました。私は分からなかったのですが、母が死にかけているのでどこへ行っても、こんなの連れてくるなといった態度で追い返されました。救急車はこれのどこが救急を要するのだといった態度で、まるでもの扱いされました。佐々町でもう助からない寿命がつきかけている人を自然に死にかけている人を受け入れてくれる自然死の病院をつくってもらえないでしょうか?そしたら週1ぐらいの割合で私はそこのボランティア(そうじでもなんでも雑用係として)をしたいと思います。そしてそこで、または、そこの病院のお医者さんに自宅でもいいのでみとってもらいたいと思います。
- ▶ 先進地と言われるだけ、住民福祉課の皆さんの活動は素晴らしいと思っています。いっぽうで職員の皆さんが働きすぎではないかと心配です。これからも佐々町の顔として活躍を期待しています。
- ➤ 台風などの時、町内放送で非難を呼びかけているが避難場所に毛羽や飲料水など用意 してあるといいと思う。自宅から準備して行くのは高齢者には特に難しいと思う。
- ▶ スポーツ少年団のコーチをしていますが、参加児童の確保とともに、スタッフとして活動を支える人材も必要としています。特に、平日の夕方の活動時に指導者が不在となることがあり、そのような時には、練習を中止しています。団体によっては、ナイターで行っていますが、児童の発達段階を考えると避けたいところです。
- ▶ お世話になっております。今後ともよろしくお願い致します。
- ▶ 佐々町の町営住宅について、古い所は空き家が多く見られますが今後、町としては建て直しをするのか、そのまま維持していくのが、役場に聞いてもはっきりとした返事はもらえません。住んでいるものにとってはこれからの事もありますので、ある程度は情報を知らせて欲しいと思います。
- ▶ 民生委員の方は普段はどういう活動をされているのでしょうか?特に独居の方が、入院等があれば、せめて班長さんには知らせて欲しいと思います。(今は個人情報等も厳しいと思いますけれども)以前の民生委員の方は時々、見かける事がありましたが、今はコロナ禍の為かもわかりませんが、集まる機会もないので顔も知りません。
- ▶ 既存タクシー料金の助成内容見直しの件は再度見直し願いたい。同額程度の助成なら、 年度毎に本人(又は代理人)が申請者を提出する様にする。①1ヶ月4枚なら(タクシー初乗り料金だけ助成残高は本人負担)②1ヶ月8枚なら(料金は本人半額負担)の中から選択する。ただし、交通不便な地域の方には例外として別途考えてください(職員

の方々にはお手数をおかけしますが)。近所の高齢者の方も私も困っています。今までそれなりに工夫して使用していた。外出時は行きはバス、帰りは買い物の手荷物があり、乗降できない為、タクシー券を利用(初乗り料金助成残金自己負担 $1 \, \mathrm{rr} \, \mathrm{fl} \, \mathrm{fl} \, \mathrm{fl}$ 枚の時)私は数年前からリフレッシュパス $65 \, \mathrm{or}$ の定期券 $1 \, \mathrm{fl} \, \mathrm{fl}$ 年分を買い公共バスとタクシー券との併合で外出している($1 \, \mathrm{fl} \, \mathrm{fl} \, \mathrm{fl} \, \mathrm{fl}$ 年分を使い購入)80 代で定期的に通院(町内外)し、年金暮らしでもできるだけ自立した生活をしたい為、体には気を配り、日常生活をし、頭の体操にも良いと思い、続けていきたい。タクシー券助成金交付は再検討していただきたい。

- ▶ いろいろな事についてお世話、活動に感謝しております。年々、思いがつらくなっている事に残念でなりません。今後ともにお助けいただくことを念じておりますおり。ありがとうございました。
- ➤ 子供の○○ヶ月検診の時間を午前にして欲しい。2 人子供がいますが、小さい時は、13:00/14:00~の検診でちょうどお昼寝の時間なので、グズって思う様にできず子供も親もストレスになっていました。今もそう思っている方はたくさんいると思います。周りのママのみなさんも毎回言っていました。改善できるのであれば、ぜひお願いしたいです。メリッタ kids みたいな屋内で遊べるレジャー施設も佐々にできればもっと子育てしやすく、人口も増えると思います。"
- ➤ 私自身、転勤のため引越しをして佐々町に来ました。あと何年住むかはわかりませんが 仕事としても福祉に関わっており、福祉にすごく興味があるので、佐々町の福祉につい てもっと知りたい、知らないといけないと思いました。引っ越してきたこともあり、知 人がほぼいないのですが、福祉に携わるものとして、できることがあればやりたいと思 います。そのために、佐々町の福祉サービスや施設についてまずは知りたいと思ってい ます。
- ▶ 現在、療養中なのでこのアンケートの文字を読んで返答するが苦痛だった。
- ▶ 町内会も行政も、高齢者ばかり力を入れ、子育でに力を入れていない。虐待の対応も同じく不十分。町内会費は払っても使われているのはほとんど高齢者や小学生以上の子どものためで、何のために金を払っているのかわからない。
- ➤ 無償のボランティアの方に迷惑をかけない様に努力したい(有償のサービスを利用したい)。運転免許返納後の病院等への乗り合いバス(タクシー)低料金を要望したい。
- ▶ 地域の課題を解決しようもする取り組みが必要。地域の一番の課題は、町内会に入らない住民が増えているということです。これを解決するための努力を行政らやらなければならないと思う。それをやる事が誰もが安心して暮らせる地域社会につなげる早道ではないのか。
- ▶ 策定計画ご苦労様です。働ける人は良いが、1日中家の中に閉じ込められている人を見ます。息をしているだけで、楽しみはないのではないか。町内にそうゆう方々は、どの

位おられるのでしょうか(年金あるから長生きを願っておられるのかも)。 意識の向上で明るく生きて行きたい。

- ▶ 今、佐々町で1人暮らしです。お世話になっています。これからお世話を掛けると思います。宜しくお願いします。
- ▶ アンケート報告会は参加したいと思います。皆様の意向を知りたいので!!
- ▶ 今は元気です。高齢者に対する福祉に佐々町が充実している事を良く解りました。ありがとうの感謝です。93歳の我儘な頑固オヤジです。
- ➤ 福祉向上のため町が積極的に取り組まれていることが分かりましたが、知らないことが多く、今後知ることに努めるようにします。
- ➤ 高齢でなるべく迷惑をかけないようにすごしていきたい。ボランティア活動されている方には感謝のみです。
- ▶ 問 16 は、間食はするのかという趣旨であれば NO であるが、食後のデザートとして小みかん 1 個、リンゴ 1/2 個位は毎日食するとの答えです。おやつやジュース類は摂りません。
- ▶ 自分自身は近くに子供や兄弟がいるので高齢になっても不安はあるが、少し安心な面もある。でも、近くに全くそういう人がいない高齢者の方はいろんな不安があるのではないかと思う。そういう人達に対する支援は町が積極的に行って欲しい。
- その時になって手助けできるかがわからない。
- ▶ お疲れ様です。
- ▶ 佐々町での住み良い所となるよう期待します。未だ自分で動ける体である為、他人事のような気持ちで居る事を反省します。
- ➤ 不登校に対する取り組みを充実させて欲しい。支援、学力の向上のための支援等、できるだけお願いします。
- ▶ 型通りの設問でアンケート結果ができるのかと思う。
- ▶ 免許返納して1年、移動はバス、それで気づいたのはゴミの多さです。役場の皆さんの駐車になっている文化会館の端、沢山落ちていますよ。気になりませんか、微力ですが拾っています。
- ▶ アンケートに答えながら自分が手助けを受ける年齢でちょっと寂しくなりながら調査に参加させていただきました。
- ▶ アンケート内の対象にならない様、日々健康づくりに努力していきたいです。
- ➤ 若い世代の重荷にならないようできるだけ健康でいたい。そしてあっさりと天寿を全とうしたい。
- ▶ 今、物価高騰で、子供のいる世帯はもちろん、町民の方々が困っています。なんでも、 佐世保に合わせず、佐々町独自の給付金などあってもいいのではないでしょうか?ー 人 3,000 円分の商品券をいただきましたが、正直全く足りません。ご検討を切に願います。

- ▶ 佐々町をよくしようとされていることがよくわかるアンケートでした。今現在は仕事をしていて協力できることがありませんが、将来(定年退職)は少しでも町内に協力して住みよい佐々町を共に目指していきたいと思っています。
- ▶ 介護施設の中身の充実(サービス面、特に費用的なもの)。
- ▶ 最近車イスを使うようになりました。車にのって病院、買い物に行くのですが、介護タクシーは経済的にふたんが大きすぎて病院に行くのにも大変です。でも家に介護用の車を用意するのも大変です。貸し出し用の(予約制、有料)があれば家族につれていってもらえるので、とても助かります。どうか検討してください。
- まだまだ考える事ができません。
- ➤ 質問について正確に理解出来ない点がありましたので、よろしくお願いします。
- ▶ タクシー券の変わりにバス券の補助を要望します。健康維持のために、スイミングスクールやサークル活動等に参加しており、中央の施設まで行くのにバスを利用しています。タクシーは利用していませんが、タクシー券を使用した時の町の負担を考えると、バスの補助も可能ではないかと思っています。現在、西肥バスのリフレッシュパス(40.000円/年)を購入しているので、その補助があると助かります。
- ▶ 佐々町は住む所としては住みやすいと思うが、それは普通に生活できる人であって、何らかの手助けを必要とする人が同じとは思わない。またある一定の人だけが特別あつかいされていると思う。町職員のレベルの低さは否めない。県や他市町が動いてからしぶしぶ取り組むといった考え方や、率先して進めていこうという意識を持った職員が少ない様に感じる。図書館で PC を使える様にしてほしい、松浦市は使えて便利。すみません、保健福祉と直接関係ない事も書いてしまいました。とりあえず日頃思っている事を書いてしまいました。
- ▶ 今の所、自分の事は自分でできるのでいいですが、いずれお世話になるかも知れません。
- いろいろあると思いますが、がんばって下さい。よろしくお願い致します。お世話になります。
- ▶ 応援しています!
- ➤ 福祉、介護などの対応がスムーズで、とても暮らしやすい町だと感謝しています。健康に気を付けてできるだけ自立した生活ができるよう努めたいと思います。
- ▶ 子育て世代だけ優遇されがち。佐々町は高齢者が多いのでもう少し高齢者のサービスを考えて欲しい(佐世保市はバス代がただ等)。免許返納が言われているが足が不自由で困ると思う。佐々町で使用できるお得な券を定期的な発売して欲しい。町もうるおうし一石二鳥。町議員や町職員、給料もらいすぎる。それを町民の為にまわして安心して住めるようにして欲しい。
- ➤ 私は親の介護のためにヘルパー資格を摂りました。佐々に来て、更に不便は増し、いろいろ不安です。高齢者の条件付きタクシー券はあるようですが、大切な交通機関の無料

化がないようです!高齢者の交通事故多発が問題になっている今、高齢者の免許返納 を呼びかけています。他の自治体は交通機関無料、奥まった所へミニバスが実施されて いるのに佐々だけ無いのは大変不便な事です。「佐々まわりは高くつく」と利用者が減 り〜現在バス本数が激減していて免許なしの人が困っています。高齢者が自宅や施設、 佐々の中だけの小さな箱の中だけでは無く、重度の認知症ではない限り、交通機関無料 化により自分での外出が多くなり〜毎日の自発運動=脳の活性化に繋がる、毎日の運動 は健康に直結します!支援をお願いします!(ちなみに佐々~佐世保タクシー4千円~ 5千円かかります)他所の町は、充実発展し住民が住みやすく考えてくれている自治体 はたくさんあります!なぜとり入れないのですか?何年経っても全てが変わらないの は何年か前に役場でとなりのお年寄りの代弁をした時、態度発言など対応などなどに 大変ショックでした。これでいいのでしょうか?施設では、よそでは以前から月 1 の 外出お店でランチを楽しみの 1 つとして実行されていますが佐々はどうですか?以前 の町長の時は栄養士による昼食、町民の訪問、ヘルパー資格養成ととても力を入れられ ていたようです。今はどうでしょうか?町長は自分でちゃんと訪問されて把握されて いますか?あり方の改善、コミュニケーションを大切にされていますか?住民のため の意見箱、カタログの棚にゴミがたくさんたまって汚くこれでは役場の意味がないで す。大切な意見、カタログです。役場の体勢をしっかりしてほしい!!年1の基礎検診で 一般基本の血液検査、婦人科年1自己の病院で、補助により500~千円での各健診が無 く佐々は健康を重視されていないのですか?(期間も短じか過ぎ)誰もが安心で安全な 定期検診の徹底を願っています。◎あまりにもよそと比べ違いすぎて改善してほしい 所がまだあります。孤立せず市の豊かさ他所自治体を見習って古い遅れではなく柔軟 で広い考えを持ってほしい。大きな街(市)から信頼され、協力、話し合いができる町! 住民が他と同じ待遇が受けられるように誰もが豊かで便利、イベントなど明るく楽し い町になる事を願っています(一部高齢者の声も書きました)3月9日(木曜日)。

- ➤ この様なアンケートをされる事だけでも町民の意見を聞こうという体制が分かります。 前のページにも記載しましたが、車イスが通れる歩道を佐々町全部して下さい。広い歩 道は多いのですが、時々歩道が無い場所があります。全部広い歩道にして下さい。(出 来れば自転車も走れる道も)よろしくお願いします。
- ▶ 少子高齢化で子育て世代はボランティア等協力したくても共働き、育児の為、自分達の事で手いっぱいだと思う。少ない人数で高齢者を支えていかなければならないのなら、余裕を持った働き方が出来るような仕組みに(国全体が)するべき。子ども達のための公園だが、体力作りとして活用できるような公園を作ると良さそう。(他県の公園等参考にしては)
- ▶ 80 才をすぎて自分の体の事を考えました。これからは健康に気を付けます。
- ▶ 今は自分で歩けるけれども、いずれ介護が必要になるのだろうと思います。

- ➤ 人口が増加していることはすばらしいです。今後西九州道がつながることから、それを 見越した町づくりをしてほしい、企業誘致など。本山トンネルの佐々側に街灯がほし い。いきなり真っ暗になる。大型商業施設が出来ると大変便利だと思います(イオンモ ールなど)品ぞろえなどの理由からどうしても五番街や大塔イオンまで行く事が多いで す。佐々インターもありますし、集客は見込めると思います。(平戸からも)雇用の拡大 にもつながるのではないでしょうか。
- ♪ 介護保険料か高すぎる(関係が無いかもですが)。今後大変になると思います。皆様も大変だとはおもいますが、宜しくお願いします。
- ▶ 精神疾患のある方が無理なく自分のペースで働ける社会作りをしていきたいです。
- ▶ アンケート多すぎ(項目)
- ▶ 感染症に対する情報が非常に偏っている。ワクチンについてはもっともっと慎重に議論されるべきだった。特に子ども。接種券の発送を控えた波佐見、長与等の自治体があること知っていますか。被害者の方々が裁判も行われていますが、町としてそれを認識していますか?厚生省発表 2022 年の超過死亡率みましたか?ワクチンが「良いもの」として推しすすめた責任とれますか。欧州議会では、公式にこのウイルスはプランデミック(計画的)だったと発表されましたね。日本は言論統制入っているので報道されませんが。陰謀論でもなんでもありませんよ。
- ▶ 歩道のデコボコが多くて車椅子を押して歩く時に止まります。レンガ模様もステキだと思いますが、マンホール等との段差など、見にくい所もあり、危険さえ感じます。せめて、メインストリートだけでも早急にチェックして下さい。(段差解消の前に目立つ色などで「お知らせ、カラー付けを!」)予算が無くても出来る事があると思います。
- ▶ 佐世保⇔佐々間バス料金 70 才以上無料化
- ▶ 佐々町はゴミ出しの日が多くすごく助かっています。ごみ出しを前日夜から出せるようになると助かります。また、オムツを指定ゴミ袋ではなく無料で出せたらいいなと考えます。
- ▶ ボランティアで頑張っている方々の立場を確立させてほしい(有償対価が低い)。
- ▶ 今回の調査内容は、全国一律の設問内容になっているのか。佐々町独自の内容になっているのか分かりませんが、できれば佐々町の特性に応じた設問の方が地域のニーズや課題が明確になり、その後の保健福祉総合計画、介護保険事業計画等の策定の際も、より住民ニーズに即したものになる様に思います。さらに、マンパワーや、業務負担の問題はあると思いますが、集計は仕方ないにしても分析は町の実情を把握している町の関係者が関わるべきと思います。
- ▶ 1:拾数年登校児童の見守り(交通安全協会)をしてきたが高齢の為出来ないのが残念。2:強くお願いしたいのは、福祉に従事する職員(ボランティア含)は利用者のプライバシー(個人情報保護)には充分配慮してもらわないと!!利用者は安心して相談、利用を躊

躇せざるを得ない。「上記については児童民生委員も特に留意するよう」以上佐々町の 保健福祉の充実を祈念いたします。

- ▶ 問 38 に関して私にもできることがあっても、私でいいのかと丸を付ける事ができませんでした。アンケートのおかげで知らなかった情報が入ってよかったです。
- ▶ 問 37 にあったようなサービス、活動等についてあまり知らなかった。このようなサービス、活動を一覧表にして各家庭で活用できるようなパンフレットやチラシ(硬めのものや、壁に貼るなどできるもの)があると良いなと思った。あったかも知らないが現実的に知らない。アピールして欲しい。
- ▶ 日頃の御支援に感謝しております
- ➤ スタッフさんの普段の様子を見て大変そうだと思う。介護施設の給料を上げてほしい。
- ▶ 84歳の老女なので、背柱管狭窄症で歩くのが不自由です。これから、佐々町にお世話になる身です。皆様に迷惑をかけぬよう頑張ります。今のところ、近所の方や友人に世話をかけて独居ですが、これから皆様にお世話を掛けると思います。よろしくお願い申し上げます。まだ、一人で大丈夫です。
- ▶ 佐々町頑張ってください
- ▶ やはりどうしても休む時間がないので、少しでも預けて休める場所が欲しいです。これからの風呂の事も、体が大きくなればなるほど負担があるので、どうにかしたいです。もし、施設が出来るのなら、風呂とリハビリできる場所があると、とても心強いです。
 基本的に外に一歩も出れないのが、とても辛いです。
- 無料法律相談について、社会福祉協議会(6 月と 12 月を除く毎月実施)と役場(6 月 と12月に相談受付)で実施されている。両者ともに、事前に電話で受付される。相談 時間は一人 30 分以内となっている。下記の通り、改正善処を要請します。1:相談者 も、30 分以内で要領良く分かり易く話すことは難しく、概略的な話であるから弁護士 側の回答も、相談者の「話」を正しく聞くことができず、不明瞭で曖昧な当たり障りな い回答となり、30 分の相談時間を「ただ過ぎれば良い」という無責任な対応となって いるように感じる。2:過去相談された方々から、これまでの弁護士の受け答えの良し 悪しの印象を、アンケートを取り調査し、その上で善処すること。3:13:00-16:00 までの3時間の間に、一人30分の割り当てで計6人の応募が無い時、例えば毎回3人 程しか応募してない時は、この3人分の相談時間90分間を、当日の応募者に無料で相 談させること。なぜなら、弁護士料は役場側から 3 時間分の弁護士料を受け取ってい る。4:相談時間は一人1時間となるようにする。例えば、相談時間を9:00-12:00、 13:00-16:00 とする。5:上記の件は、社会福祉協議会には、数年前から伝えている が、「関係各所に相談してから」と言われている。他市町村への相談は不要と思う。理 不尽な対応をせず、良きことは即応して欲しい。上記 2.の件を重視して、アンケートの 評価が悪い場合は、弁護士の交代もできる。社会福祉協議会の弁護士の二人は、会創設 当初から相談者の対応をしているが、相談者側に立った誠実な弁護発言をしていない

と感じる。しかし、小生ひとりの印象なので、上記のアンケート調査を早く実施するよ う、社会福祉協議会には伝えているが、対応されないのが何故なのか不思議である。無 料法律相談に行った時、普通に真剣に相談者の私の話を聴けば本当は回答できる話を、 その弁護士は専門外なので長崎県弁護士会の方で相談して欲しいと言われた。相談す る側も、無駄な時間を費やしたことになる。この弁護士に役場は弁護料を支払うべきで はない。この弁護士は、離婚問題などを主に弁護業務としていると言っていた。相談を 受ける弁護士も、全ての相談事項に適切に返答できる弁護士は居ない。ゆえに、役場の 福祉班または社会福祉協議会側は、弁護士との相談日前に、町民に「さざ月刊誌」へ相 談内容を(事前に)募集し、その相談内容(事項)に応じられる弁護士、相談当日に来 てもらえるよう、弁護士協会と協定を結んでおくこと。この時に協定料金も契約してお くこと。相談をする側(住民)に適した相談を受けきれない場合、報酬は支払わないよ うな厳格な契約を結んでおけば、対面相談時には確かな返答が聞けると思う。 前述の 様に、13:00-16:00 の時間の協定料金は、一人当たり 30 分ならば 6 人分の協定(相 談)料金である。当日の相談者が3人のみだった場合は、6-3=3人分を、「当日の相談 に来ている人のうち希望者」と「同日のキャンセル待ちの人」に均等に配分すべきなの に、現在は希望しても受け入れてもらえず、遺憾に思う。公金の支払いが適正に行われ ていないことを意味する。善処して欲しい。改正されたならば、「さざ月刊誌」の公報 に掲載してください。相談事項は、内容によって長時間かかることは分かっているが、 最初の相談時は、相談する側の説明の時間もあり、1 時間は必要である。 聴く側の弁護 士も、1 時間くらいの説明を聴かないでは、必要最小限の返答もできまい。30 分くら いの相談者の話に対し、公正な返答は難しく、曖昧な無責任な話しかできない。よって、 相談時間は 1 時間に改正されることを切望する。1 時間以上の難しい内容になる場合 は、個人が新たに弁護士に依頼することとなる。

- ▶ ありがとうございました!
- ▶ 昔親の介護について役場、包括支援センター間でたらい回しにされて以来、町に対して 強烈な不信感があり、正直このアンケート回答も苦痛でしかない。
- ▶ 佐々町に越してきたばかりですが、子育てしやすい町だと思っています。女性の就労が 推進されている世の中ですが、女性はますます忙しくなっていると感じています。地域 のために役に立ちたいと思っていても、仕事、子育て、家事に追われる毎日です。今後 さらに働き盛りの世代とその子ども達への支援(子ども食堂など)が増え、佐々町を担 う次世代が育ってほしいと感じます。
- ➤ 今回、回答を web で寄せることができたのは手軽にできて良かったです。また、この アンケートがきっかけで佐々町の福祉の取り組み(問 37 の施策の数々)を知ることがで きました。年代や個々人の生活状況によっては、そういうことを web を活用して頂け ると、周知が広がり良いのでは無いかとも思いました。もちろんこれまで通りの広報誌 のようなアナログでの活動も大切ですので、様々な住民サービスがデジタルとアナロ

グのどちらにも偏ることなく充実していくことを望みます。関係者の皆様におかれま しては、いろいろと大変かとは存じますが、何卒よろしくお願いいたします。

- 引っ越したばかりでわからなかったことばかりですが、これからも頑張って下さい。
- ▶ 問 5 で身長と体重を聞かれましたが、世帯主しか回答しないアンケートで身長を尋ねれるのはなぜですか?
- ▶ 色々と新しい事業の立ち上げは結構なことだが、はたして充分な人材の配置はできているのか、新事業対応は大変苦労されているのではと思います。今いる人材では、ただただ役場等の仕事が増えているだけだと思います。やった方がいいとは思いますが、無理してやることなのか精査し、準備して、ブラックにならないように、注意していってほしいと思います。新庁舎の建て替えもあり、働きにくい環境下にもなると思われるので、ゆとりのある業務で頑張っていってもらいたい。
- ▶ 佐々町には、佐世保の児童館のような、学童期の子供達が、真夏や真冬、雨天時に気軽に利用できる場所がないのが残念です。図書館も子供と大人の分離がされていないため、少しの話し声でも注意されてしまいますし、屋内での公共の居場所がないと感じます。
- ▶ 街灯が少ない
- アンケートしても、改善がないような気がしてなりません。
- ▶ 精神障がい者などの、生活支援施設の不足。
- ▶ 自宅周囲に飲食店があるが、飲んだ帰りなのか夜中に大声で叫んでいたり、自宅前にゴミを投棄されることが多い。ストレスに繋がっています。
- ▶ 健康寿命が延びても、頼りになる親族が近くにいない独居老人が食べたいものを食べれない惨めな想いをしないよう、手助けできたらと考えます
- ➤ 猫の多頭飼育のお宅があり、近隣の住民達は長年大変困っています。近隣の住民や、役場の担当の方がどのように飼い主の方に介入したり、サポートが出来るのかを話し合える場が出来るといいなと思います。もしかしたら、なすすべがなく(知らず)飼い主の方一番困っているのかも知れません。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。
- ▶ 地域で支え合って生活するというのが、理念としては立派でそうあった方が良いと思いますが、今回のアンケートから具体的にどう支え合えるのかをイメージした時にとても現実と理想のギャップを感じました。何かしら自分にできることをと思ってはいますが、現実はそんな余裕もなく自分のことで精一杯な気がします。休みの日まで逆に誰かと関わるのが億劫だと感じている自分も含めて若い方も多いと思います。今私自身は実家を出て暮らしていますが、やはり長くその地域で暮らしているからこその顔馴染みや支えあいというのが本来目指す形なのだろうなと思います。安否確認しろと言われてするのではなく、隣のおばちゃんが何処どこまで行けないから車で送るとか、それが普通の支え合いな気がします。佐々町は今は色んな所からの移住者など出たり

入ったりも多いと思うので、そういった方々が地域に馴染みやすい環境 (煩わしくない程度の) が必要だろうなと感じました。

- ▶ アレルギー対応の給食をしてほしいです。
- ▶ ある程度は佐々町まちづくりのビジョンは知っていた。しかし目標を掲げるのも大事だが現状地域で起きている野良猫問題に目を向けてもらいたい。野良猫を処分もしくは飼い猫を家の外に出す家に罰則を設ける条例をつくってほしい。外に居る猫は野良猫扱いにして処分の対象となります条例を作ってもらえば猫を外に出すような迷惑な家が減ると思います。
- ▶ 文科省が学校で教えることだけでは足りないところが多く、また人は忘れてしまう生き物であるため、子供や若者はもとより、特に教育から離れてしまった大人に対して、具体的に福祉の重大性やモラルのなぜなに学習といった意識開発をしてくださればと思います
- ➤ ボランティアなど知らないことが沢山あったので、HP など見てみようと思いました。 なんとなくボランティアって頼むほうもする方も一歩踏み出すハードルが高い気がし ていたけれど温かい雰囲気がいいなと思いました。
- ▶ コロナのせいとは思いますが 人と人の交流がまた戻るのか?不安に思います!自分だけ良ければ他の人は知らないと言うご時世の様な気がします!
- ▶ 定期的に行なってほしい。
- ▶ 地域での助け合いについては、必要なこととは思う。しかし、活動については、個人差が大きく(それぞれの立場でできることの違いや急な変更、利用者の希望に沿わない場合などもあり)、なかなか難しいと感じる。私自身も佐々町出身ではないため、近所の方をよく知らない。地域での助け合いを定着させるためには、地域のつながりも大切なる(よく知らない方を手伝うのはハードルが高い)ため、この点を活性化させることも考えられると感じた。また「何かあったら」と考えると、ボランティアでできることは限られる(車での送迎などは厳しい)。スマホ等を使い、必要に応じて買出しの希望を提示し、対応できる人が余裕がある時間や仕事帰りに買出しに行くことができるようにするなど、(Uber eats のような)システムも考えられる。互いに無理のない活動でなければ、長続きしない。より住みやすい佐々町となるよう、知恵を出し合っていけると良い。
- ▶ 日曜日の朝のスピーカーでの放送は寝ている家庭もあるために必要最低限にしてもらいたいです。
- ▶ 佐々に移転して間もない為知識不足ですがハローワークみたいな情報提供するとこはありますか?
- ▶ タクシー券の枚数が増え、半額助成になったことでとても助かっています。
- ▶ コロナの影響もあり、子供の運動離れが進んでいるように思える。スポーツ少年団等の 活動を活発にして、スポーツを始める子供を増やす施策を実施していただきたい。
- ▶ 子供の事でよく保健師さん方に相談させて頂いています。ありがとうございます。

- ➤ 保健福祉総合計画策定のため以外にも活用できる、いろいろなモニタリング・広報を行ってください! 実効性が伴ったものでなければ意味がありませんので...
- ▶ 地域の交流といった点では、近年子供会に入会される方が少なく子供同士の交流の場もあまりないように感じます。口石小学校でいじめ問題もあるようなので高齢者や障害者だけでなく子供のメンタルケアも考えていただけたら、より住みやすい街になるのではないかと思います。
- ▶ 今は仕事をしているので、退職したら自分が出来る事があればボランティア活動をしたい。
- ▶ アンケートの"問い"に関し、『福祉』の捉える範囲が広いため、もう少し具体的に範囲を絞っての質問の方が回答がしやすい。子育て、ボランティア、介護、福祉に関する相談など…
- ▶ 社会福祉協会に何度も足を運びました。なにかしら自分が人のお役に立てたら、笑顔に 貢献できたらと!しかしながら今だに何も連絡は無いです。情報の共有もない!待っ ている方々はきっといるはずなのだけど…。
- ▶ 最後に広告多すぎて多分見ないと思います。
- ➤ 二番煎じではなく、佐々町が全国でも初めてという様々な支援策を考えてもらい実行してもらいたい。大きな自治体ではないので、少々おせっかいなぐらいの支援介入があってもいいと思う。ただその際には、大きな自治体ではないので個人情報等の情報管理に関しては、職員は、シビアに厳しく誠実に取り組んで、取り扱ってもらいたい。
- お疲れ様です。
- ▶ 高齢者(60歳から)に対する法律相談(相続等)の実施。
- ▶ 佐々町と長崎県立大学や短大等と連携して、実習先の1つに佐々町内の事業所を選択した場合に、メリットやポイントなどが付く仕組み。佐々町内の事業所や役場、医療現場、商店の店頭に若いスタッフが立つ。そんな商店が立ち並ぶ街。若いエネルギーに満ちた街づくり。
- ▶ 長崎労災病院で看護師をしています。独居老人が搬送されて帰宅となった場合、また1人で生活が送れるか不安な方もいらっしゃいます。そのようなケースでサポートしてくださる方や担当者がいらっしゃると、安心して帰宅させることができるのですが、不安を感じることが時々あります。
- ▶ 親の老いに加え、自分自身の老いも自覚する最近で、自分の将来を考えたときにも、安心して暮らせる町であってほしいと思います。ボランティアや地域での交流など、したいとは思っていても、仕事に追われて時間を捻出できない現状です。させられているという強制やしなければならないという義務ではない、無理のない形で、出来る時に出来ることを、出来る人が地域に関われる機会が増えることを願っています。

保健福祉総合計画策定のためのアンケート調査 集計結果

- ▶ 真の健康とは何なのか、介護され生かされる高齢者にはなりたくない。(不慮の事故等は除く)社会保険料が安くなる様に、各個人が考えて欲しい。不摂生して病気に罹る人と、健康的な生活を送る人との健康保険料が同額というのが納得出来ない。
- ▶ 佐々町は子供の人口も増えていて、不登校も増えていると思います。それに対しての学べる場所がないので 積極的にそうゆう場を作ってほしいです。自習をできる場所があっても、教えてくれる場所がないので フリースクールなどを早急に設けてほしいです。
- ▶ お疲れ様です。回答がお役に立てるといいです。
- ▶ 佐々町内がこれからも住みやすい町になるように、アンケートを引き続き行ってもらいたいです。
- ▶ 両親がタクシー券を利用して助かっています。なくなるという話を聞きましたが続けてほしいです。半額になるので通院時に利用しています。